報告第１号　　令和５年度　事業報告

Ⅰ　理事会報告

【開催状況】

	日　　時	出席者			
		理事	監事	ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞｰ	事務局
第１回	令和５年　５月 23 日（火）14:00～16:00	18	2	1	2
第２回	令和５年　６月 23 日（金）15:30～16:05	20	2	0	2
第３回	令和５年　７月 25 日（火）14:00～15:00	18	3	1	2
第４回	令和５年 10 月 24 日（火）14:00～15:20	19	3	1	2
第５回	令和５年 12 月 19 日（火）14:00～15:30	18	3	1	2
第６回	令和６年　３月 26 日（火）14:00～15:35	20	3	1	2

第１回

【協議事項】

１　令和４年度事業報告（案）

２　令和５年度定時総会（案）について

（１）議案第１号　名誉会員の推薦

（２）議案第２号　令和５年度改選役員及び推薦委員会委員の選出

（３）議案第３号　令和６年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出

（４）議案第４号　令和４年度決算書（案）及び監査報告

３　令和５年度静岡県看護協会定時総会の運営方法の変更（案）について

４　令和５年度静岡県看護協会長表彰候補者（案）について

【報告事項】

１　令和５年度静岡県委託事業の受託について

２　令和５年度行政機関・関係団体役員・委員の就任状況について

３　令和５年度会費納入状況

４　監査規程の改正について

第２回（臨時）

【協議事項】

１　会長（代表理事）及び副会長の選定

２　専務理事、常務理事の選定

３　会長の職務を代理する副会長の順序

４　専務理事の職務を代理する常務理事の順序

５　看護師職能理事の委員会委員長の選定

【報告事項】

１　令和５年度行事予定表

２　役員の確認書等について

３　役員の損害賠償責任と免責

第３回

【協議事項】

１　オブザーバーの理事会参加について

２　令和５年度事業報告

（１）総務部

（２）教育研修部

（３）事業部

（４）ナースセンター

３　令和６年度定時総会の日時及び場所について

４　別途委員会委員の選任について

【報告事項】

１　令和５年度会費納入状況

第４回
【協議事項】
１　令和５年度中間事業報告
（１）会務庶務報告
（２）教育研修部報告
（３）事業部報告
（４）ナースセンター報告
２　令和５年度予算執行状況
【報告事項】
１　代表理事・業務執行理事の職務の執行状況報告
２　行政機関、関係団体の役員、委員の就任について
３　会員入会の申請状況　令和５年度会費納入状況
４　その他
・教育研修部からのお知らせ

第５回
【協議事項】
１　令和６年度静岡県看護協会　重点事業（案）
２　令和６年度教育計画（案）
３　静岡県看護協会規程の一部改正について（案）
・定年延長について
・リハビリ職員の新給料表について
・非常勤有給休暇付与について
【報告事項】
１　令和５年度会費納入状況
２　令和６年度自民党県連・厚生問題対策連絡協議会への要望事項
３　令和６年度日本看護協会名誉会員・会長表彰候補者の推薦について
４　令和６年度年間行事予定・行事計画
５　その他　予算について

第６回
【協議事項】
１　令和６年度重点事業及び事業計画（案）
２　令和６年度当初収支予算書（案）
３　令和６年度看護協会関係予算　静岡県委託事業
４　令和６年度「役員補欠候補者」「推薦委員補欠候補者」（案）
「職能委員会」「委員会」補欠及び追加候補者（案）
「別途委員会委員」選任（案）について（案）
５　ナースセンター所長の採用について
６　規程等の改訂
（１）静岡県看護協会寄附金規程（案）
（２）静岡県看護協会理事報酬及び退任報奨金等規程（案）
（３）静岡県看護協会認定看護管理者教育課程細則（案）
７　能登半島地震における石川県看護協会への寄附金について（案）
【報告事項】
１　令和５年度立入検査結果通知について
２　代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告
３　行政機関・関係団体の役員・委員一覧及び会議への出席状況
４　令和５年度会費納入状況
５　令和６年度行事計画
６　令和６年度「看護の日・看護週間」記念行事開催について
日看：５月 12 日（日）看護協会第２研修室　ﾊﾟﾌﾞﾘｯｸﾋﾞｭｰｲﾝｸﾞにて参加
静岡：５月 11 日（土）について

Ⅱ　常任理事会報告

【開催状況】

		出席者		
		理事	ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞｰ	事務局
第１回	令和５年　４月 18 日（火）9:30～12:15	6	3	2
第２回	令和５年　５月 15 日（月）9:30～12:00	6	－	2
第３回	令和５年　６月 20 日（火）9:30～11:15	6	－	2
第４回	令和５年　７月 19 日（水）9:30～12:20	6	－	2
第５回	令和５年　８月 15 日（火）9:30～11:30	6	－	1
第６回	令和５年　９月 20 日（水）9:30～12:25	5	3	2
第７回	令和５年 10 月 17 日（火）9:30～12:00	6	－	2
第８回	令和５年 11 月 24 日（金）9:30～11:50	6	4	2
第９回	令和５年 12 月 12 日（火）9:30～11:45	6	－	2
第 10 回	令和６年　１月 16 日（火）9:30～12:00	6	－	2
第 11 回	令和６年　２月 20 日（火）9:30～11:45	5	3	2
第 12 回	令和６年　３月 19 日（火）9:30～12:05	6	－	2

第１回

【協議事項】

1　令和５年・６年度静岡県看護協会役員選挙候補者について
2　令和５年・６年度推薦委員会委員候補者について
3　令和６年度日本看護協会代議員・予備代議員候補者について
4　令和５年度静岡県看護協会長表彰候補者について
5　令和５年度定時総会進行予定表（案）について
6　第１回医療・福祉施設等看護代表者会議（案）について
7　「静岡県版看護業務効率化アワード 2023」の開催について
8　公益社団法人静岡県看護協会監事監査規程の改正（案）について

【報告事項】

1　令和５年度会費納入状況
2　令和５年度日本看護協会代議員・予備代議員について
3　職能委員会報告
4　教育研修部報告
5　事業部報告
6　ナースセンター事業計画について
7　災害支援ナース養成研修及び登録要件等の変更について
8　令和６年度感染管理認定看護師教育 B 課程募集について
9　令和５年度看護学会演題について
10　令和５年度代議員研修会について

第２回

【協議事項】

1　令和４年度事業報告（案）
2　令和４年度決算書（案）
3　令和５年度行政機関・関係団体の役員・委員一覧
4　令和５年度第１回定時理事会（案）
5　令和５年度役員・委員研修会（案）
6　令和５年度総会運営会議（6 月 1 日）について
7　「静岡県版看護業務効率化アワード」募集要項（案）

8　日本看護協会　2023 年度都道府県看護協会　看護業務効率化推進事業」の申請について
9　エニフナースのレンタルサービス終了について
10　災害ボランティアナース育成事業費補助金交付要領について
【報告事項】
1　静岡県看護協会会員数報告
2　職能委員会報告
3　教育研修部報告
4　事業部報告
5　ナースセンター報告
6　監事監査（5 月 18 日）について
7　日本看護学会座長推薦について

第 3 回
【協議事項】
1　「静岡県版看護業務効率化アワード 2023」応募申込書について
【報告事項】
1　令和 5 年度会費納入状況
2　職能委員会報告
3　教育研修部報告
4　事業部報告
5　ナースセンター報告
6　令和 5 年度役員・委員研修会開催について
7　令和 5 年度入会促進活動計画の報告
8　令和 5 年度定時総会運営について　（6 月 1 日運営会議にて一部変更）

第 4 回
【協議事項】
1　令和 5 年度 4～6 月事業報告
　総務部　教育研修部　事業部　ナースセンター
2　令和 6 年度定時総会の日時及び場所について
3　第 3 回定時理事会について
4　第 11 回静岡県看護学会について
5　感染管理認定看護師教育課程各委員会員の交代について
6　令和 5 年度防災会議について（案）
7　県委託事業「令和 5 年度特定行為研修普及事業　特定行為研修修了者研修会」について
8　訪問看護ステーションのインボイス対応及び自費の税金の考え方
9　看護補助者のハローワーク等の活用による就業促進事業について（日本看護協会）
【報告事項】
1　静岡県看護協会会費納入状況
2　入会促進活動　施設訪問実施計画について

第 5 回
【協議事項】
1　令和 6 年度予算編成作業日程について（通知）
2　令和 6 年度「新たな財政支援（地域医療介護総合確保基金）事業提案書（案）
3　労働環境に関する実態調査について
4　看護補助者確保キャンペーン実施について
【報告事項】
1　令和 5 年度会費納入状況
2　職能委員会報告

3　教育研修部報告
4　事業部報告
5　ナースセンター報告
6　令和５年度静岡県看護協会防災会議開催について
7　令和５年度看護協会・看護連盟合同研修会について
8　令和５年度行事計画
9　その他
（１）令和６年度看護の日・看護週間　企画実行委員会開催について
担当：東部地区支部（東部・富士・熱海/伊東・賀茂）から委員選出
会議：10 月頃から開始予定
（２）令和５年度特定行為研修修了者研修会（中部地区）のお知らせ

第６回
【協議事項】
1　令和６年度重点事業(案)について
2　令和６年度事業計画及び予算編成における留意事項
3　令和５年度第１回委員長・地区支部長合同会議について
4　令和６年度年間行事予定、令和５年度行事計画
5　「静岡県看護業務効率化アワード 2023」について
6　しずおかアクティ部出展について
7　令和５年度第１回静岡県看護協会・訪問看護ステーション協議会連携会議（案）
8　令和６年度広報誌発行回数の変更について
【報告事項】
1　令和５年度会費納入状況
2　職能委員会報告
3　教育研修部報告
4　事業部報告
5　ナースセンター報告
6「令和５年度知事功労別表彰（保健衛生功労）被表彰者の決定」報告

第７回
【協議事項】
1　令和６年度重点事業（案）　変更箇所の確認
2　定年延長に伴う規程等の改正について（案）
3　第２回医療・福祉施設等看護代表者会議（案）
4　静岡県自民党静岡県支部連合会への要望について
5　令和５年度厚労省先駆的保健活動交流推進事業「自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント」への協力（日本看護協会）について
【報告事項】
1　令和５年度会費納入状況
2　代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告
3　職能委員会報告
4　令和５年度中間事業報告
（１）会務庶務報告
（２）教育研修部報告
（３）事業部報告
（４）ナースセンター報告

第 8 回
【協議事項】
1　第 2 回委員長・地区支部長合同会議（案）
2　令和 5 年度地域包括ケアフォーラム開催について（案）
3　令和 5 年度中間予算執行状況
4　公益社団法人静岡県看護協会講師謝金及び旅費支払内規の改正
5　令和 5 年度看護職能委員会Ⅱアンケート実施案について
6　令和 5 年度静岡県看護協会・ナースセンター
「退職・離職防止のための地域ネットワークづくり」開催（案）
【報告事項】
1　令和 5 年度会費納入状況
2　職能委員会報告
3　教育研修部報告
4　事業部報告
5　ナースセンター報告

第 9 回
【協議事項】
1　令和 6 年度教育計画（案）
2　静岡県看護協会特定行為研修修了者の名簿作成　実施要項について
3　第 4 回定時理事会（案）
4　令和 6 年度日本看護協会長表彰候補者の推薦について報告
・令和 6 年度日本看護協会名誉会員候補者の推薦について報告
・令和 6 年秋叙勲表彰候補者の推薦について報告
5　令和 6 年度委員会予算要望額集計表
・令和 6 年度地区支部予算要望額集計表
6　令和 6 年度行事予定・行事計画（案）
【報告事項】
1　令和 5 年度会費納入状況
2　職能委員会報告
3　教育研修部報告
4　事業部報告
5　ナースセンター報告
6　その他
・令和 6 年度日本看護協会　看護の日・週間へ静岡県参加について
日時：令和 6 年 5 月 12 日（日）パブリックビューイングにて参加予定
・かんごちゃん（静岡県・日本看護協会）運用変更のお知らせ

第 10 回
【協議事項】
1　令和 5 年度第 2 回医療・福祉施設等看護代表者会議
2　令和 6 年度会員会費収益の見込み（令和 6 年度予算関係）
3　公益社団法人静岡県看護協会　寄附金規程（案）
4　静岡県看護協会「看護の日」キャラクターかんごちゃん着ぐるみ貸出要綱（案）
5　令和 5 年度入会促進事業　施設訪問報告書
6　令和 5 年度監査報告
【報告事項】
1　令和 5 年度会費納入状況
2　職能委員会報告
3　教育研修部報告

4　事業部報告
5　ナースセンター報告
6　令和６年１月能登半島地震 災害支援ナース派遣について現状報告
7　令和５年度災害支援ナース派遣調整合同訓練中止のお知らせ
8　その他
・2024 年度日本看護協会代議員及び予備代議員の募集
・2024 年度看護協会役員・推薦委員補欠者公募　各１名の募集

第 11 回
【協議事項】
1　令和５年度静岡県看護学会収支報告等について
2　令和６年度県委託事業
「看護補助者確保・定着促進事業」予算について
3　特定行為研修修了者名簿作成について
4　会員サービスに係る業者、LINE・イベント広報などの活用について
5　「第 76 回保健文化賞」候補者の推薦について
【報告事項】
1　令和５年度会費納入状況
2　職能委員会報告
3　事業部報告
4　ナースセンター報告
5　その他
・令和６年度日本看護協会名誉会員候補者として総会に提出
・災害支援ナース養成研修報告
・災害支援ナース派遣について現状報告

第 12 回
【協議事項】
1　令和６年度事業計画（案）
2　令和６年度当初収支予算書概要（案）
3　令和６年度看護協会関係予算　静岡県委託事業
4　令和６年度「役員補欠候補者」「推薦委員補欠候補者」（案）
「職能委員会」「委員会」補欠及び追加候補者(案)
「別途委員会委員」選任について（案）
5　ナースセンター所長の採用について
6　規程等一部改訂
（１）静岡県看護協会寄附金規程（案）
（２）静岡県看護協会理事報酬及び退任報奨金等規程（案）
（３）静岡県看護協会認定看護管理者教育課程細則（案）
7　能登半島地震における石川県看護協会への寄附金について（案）
8　令和６年度行事計画
【報告事項】
1　令和５年度会費納入状況
2　令和５年度代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告
3　令和５年度行政機関・関係団体役員・委員一覧及び会議への出席
4　令和５年度立ち入り検査結果通知書について
5　職能委員会報告
6　事業部報告
7　ナースセンター報告

Ⅲ　事業報告

○事業項目１　教育等看護の質の向上に関する事業

事　業　細　目	内　　容
(1)人材育成を促進するための継続教育	①看護実践能力の育成　8 研修　計 404 名受講 ②組織的役割遂行能力の育成　15 研修　計 1,282 名受講 ③自己教育の推進　1 研修　128 名受講 ④特別研修　2 研修　61 名受講
(2)資格認定教育	①認定看護管理者教育 ・認定看護管理者教育課程　ファーストレベル 24 日間　55 名修了 ・認定看護管理者教育課程　セカンドレベル 34 日間　32 名修了 ・認定看護管理者教育課程　セカンドレベルフォローアップ実践報告　31 名参加 ・小論文・レポートの書き方（2 日間）　29 名受講 ・感染管理認定看護師教育 B 課程　9 名修了
(3) 静岡県からの受託研修	①　新人看護職員研修 ・新人看護職員研修－多施設合同研修－(6 日間)　延べ 183 名受講 ・新人看護職員指導者研修　研修責任者研修(5 日間)　17 名受講 ・新人看護職員指導者研修　教育担当者研修(5 日間)　40 名受講 ・新人看護職員指導者研修　実地指導者研修(5 日間)　44 名受講 ②看護職員実習指導者等講習会－特定分野－(7 日間)　16 名修了 ③静岡県専任教員養成講習会 152 日間　21 名修了 ④看護教員継続研修 ・看護教員継続研修（成長段階別）（2 日間）　20 名受講 ・トピックス研修（1 日間）　71 名受講 ⑤高齢者権利擁護等推進事業「看護実務者研修」(2 日間)　56 名受講 ⑥看護の質向上促進研修　1 日研修 253 名受講　半日研修 270 名受講 看護の質向上研修フォローアップ研修　33 名受講　計 556 名受講 ⑦看護の質向上研修参加者向け認定看護師派遣型研修　4 施設参加 ⑧看護職員管理者等の相互研修「暮らしをつなげる看護職員のための研修」 ・A 研修：暮らしをつなげる看護職員のための研修（4 日間）　70 名受講 ・B 研修：看護管理者のための「看護政策力向上」研修（1 日）オンライン研修　52 名受講 ・C 研修：研修修了者フォローアップ研修（新規）　72 名受講 ⑨看護職員認知症対応力向上研修「認知症ケア推進者研修」(3 日間)　85 名受講 ⑩病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修（DVD 研修）　950 名受講 ⑪重症心身障害児（者）対応看護従事者養成研修（2 日間）　85 名受講 ⑫医療的ケア児等コーディネーター養成研修（4 日間）（新規）　79 名受講 ⑬医療従事者向け障害福祉事業研修（新規）　69 名受講 ⑭特定行為研修修了者の地区別研修（新規） ・【東部】　令和 5 年 9 月 27 日㈬　18 名参加 ・【中部】　令和 5 年 11 月 11 日㈯　28 名参加 ・【西部】　令和 5 年 12 月 16 日㈯　25 名参加 ・【訪問看護ステーション管理者等】　令和 6 年 1 月 30 日㈫　28 名参加 ・地域代表者合同会議　令和 5 年 6 月 12 日㈪、令和 6 年 1 月 31 日㈬　11 名参加 ・特定行為研修修了者事例集作成　令和 6 年 3 月発送
(4)看護研究	①学会等 ・第 12 回静岡県看護学会 開催日：令和 6 年 1 月 20 日（土）

	開催場所：静岡県コンベンションアーツセンター　グランシップ テーマ：看護の専門性を発信する　～生活の視点をもって人をみること～ 会長講演：公益社団法人静岡県看護協会　会長　松本志保子 教育講演：順天堂大学看護学部　教授　東めぐみ 氏 口演・示説発表：32 題 参加者：会場　268 名（発表者含む）オンライン　84 名　　計 352 名 ・地区支部による「看護実践報告会」等
(5) 学術研究振興支援	①研究能力の育成 ・看護研究の第一歩ー研究テーマの絞込みー 【東部】 7 月 8 日（土）　27 名受講 【中部】 6 月 17 日（土）　27 名受講 ・看護研究の基礎ー研究計画書にトライー(3 日間) 【東部】7 月 31 日（月）・8 月 1 日（火）・10 月 25 日（水）13 名受講 【中部】7 月 29 日（土）・8 月 4 日（金）・10 月 28 日（土）14 名受講 ・効果的なプレゼンテーション技法 11 月 18 日（土）　33 名受講 ②看護研究倫理審査　申請なし

○事業項目２　看護に係る調査及び研究並びに看護制度の改善への提言に関する事業

事　業　細　目	内　　容
(1)保健師・助産師・看護師業務に係る事業	②　三職能合同交流会　61 名参加 ②保健師職能委員会　年 11 回 ・保健師職能交流会　29 名参加　・保健師研修会　52 名参加 ・自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント　22 名参加 ③助産師職能委員会　年 11 回 ・新人助産師交流会　16 名参加　・産科看護管理者交流会　14 名参加 ・助産師交流会　27 名参加　・助産実践能力強化研修会　38 名参加 ④看護師職能委員会Ⅰ（病院領域）　年 12 回 ・外来看護師交流会（2 回）　1 回目　56 名参加　・2 回目　48 名参加 ・准看護師交流会　11 名参加 ・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会　93 名参加 ⑤看護師職能委員会Ⅱ（介護・福祉関係施設・在宅等領域）　年 12 回 ・看護職員交流会（2 回）　1 回目　85 名参加・2 回目　45 名参加 ・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会 ・施設・診療所看護職の連携推進（新規） 診療所・クリニックで働く看護職（1,000 施設）への協会事業への意識調査 期間：令和 6 年 2 月～5 月　回収率　17.6%
(2)医療安全の推進	①医療安全情報の発信　看護しずおかへ 6 回掲載 ②医療・看護安全相談件数　35 件　相談者：看護職　12 件　県民　23 件
(3)看護制度に関する事業	①准看護師の進学と資質向上への支援（再掲） ・看護師 2 年課程（通信制）に関する情報提供　・修学金制度の周知 ・最新医療情報の提供 ②看護関連政策の充実 ・静岡県看護連盟との連携による静岡県及び静岡県議会等への要望書提出 ・看護協会・看護連盟合同政策に関する研修会 1 回目　令和 5 年 11 月 3 日（金・祝）61 名参加 2 回目　令和 6 年 2 月 3 日（土）129 名参加 ・認定看護管理者会との連携 令和 5 年度公益社団法人静岡県看護協会・認定看護管理者会合同研修会の開催

	令和６年３月 16 日（土） ③特定行為研修修了者活用のための登録制度の整備（新規） 静岡県看護協会ホームページに「県内の特定行為研修修了者名簿一覧」及び「特定行為研修修了者活動報告」を掲載 ④看護基礎教育における課題検討に関する研修及び情報交換会の開催 ・看護師基礎教育を考える会議 第１回　令和５年 12 月１日（金）　　第２回　令和６年２月 13 日（火） ⑤看護職のあり方に関する基本的な考えの推進 ・令和５年７月 11 日㈫　「看護チームにおける業務のあり方」について 講演会・実践報告　116 名参加

○事業項目３　看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業

事　業　細　目	内　　容
(1)働き続けられる職場環境づくりの推進	①働き続けられる職場づくり推進委員会　年 12 回 ・第１回労働環境に関する研修会　８月 ５日（土）　75 名参加 ・第２回労働環境に関する研修会　12 月 16 日（土）　62 名参加 研修会にてプラチナナース活躍推進のための実践報告 ・医療安全情報の周知・啓発：看護しずおかへ６回掲載（再掲） ・令和４年度県内会員病院看護代表者に実施した労働環境に関する実態調査結果（概要版）を看護しずおか（VOL 3）へ掲載 ・県内会員介護保険施設・訪問看護ステーション等の労働環境実態調査の実施（新規） 介護施設等：118 施設送付　38 施設回答（回答率 32.2%） 訪問看護ステーション 98 施設送付　60 施設回答（回答率 61.2%） ②「静岡県版看護業務効率化アワード 2023」開催（新規） ・11 施設より応募あり、６施設が受賞 最優秀賞　「プラチナナースによるインクルージョンの推進」 浜松医科大学医学部附属病院 最優秀賞　「全病棟の病床稼働率向上への取り組みと迅速な紹介患者の受け入れ」 袋井市立聖隷袋井市民病院 優秀賞　「外来における検査・手術説明業務の見直し」 医療法人社団宏和会岡村記念病院 優秀賞　「多職種協働によるケアの質の向上に向けて」 医療法人弘遠会すずかけセントラル病院 優秀賞　「患者の身体抑制及び行動制限をなくす取り組み」 医療法人社団真養会きせがわ病院 特別賞　「整形外科患者の静脈血栓塞栓症予防の取り組み」 菊川市立総合病院 ・表彰式・報告会　令和６年２月３日開催　61 名参加 ③ふじのくに医療勤務環境改善支援センター会議への参加 ④日本看護協会「看護補助者キャンペーンウィーク事業」受託（新規） ・病院看護代表者（159 名）に看護補助者キャンペーンウィーク事業のお知らせ及び看護補助者採用シートの提出依頼　93 病院より提出（提出率 58.5%） ・静岡労働局職業安定課との打ち合わせ（2 回） ・ハローワークとの合同看護補助者就職相談会開催 東部：沼津　10 月 ２日　相談者４名　中部：静岡　10 月 11 日　相談者９名 西部：浜松　10 月 11 日　相談者０名 ナースセンターと合同開催　ナースのお仕事フェア看護補助者説明会 相談者３名
(2)看護職の確保・定着及び就業支援の推進	①ナースバンク事業 ・看護職離職時等届出制度の推進、ｅナースセンター登録と活用による就業促進 退職時届出登録数 897 名　ｅナースセンター新規求職登録数 704 名　就業者数 853 名

	・求人施設との連携強化、求人施設訪問：19 施設 ・「静岡県ナースのお仕事ガイドブック 2024」作成（2,500 冊） ・ハローワーク等移動相談会(16 カ所：123 回開催　相談者 317 名　就業者 114 名)、同時開催の施設参加によるミニ相談会（ハローワーク浜北追加 16 カ所：123 回開催 302 施設参加） ②潜在看護職員等再就業支援事業の強化 ・再就業支援コーディネーターによる再就業支援（届出登録の管理、就業支援） ・再就業研修：3 日間の日程で 7 回開催　計 77 名受講（令和 6 年 3 月、44 名就業） 本所（会場：静岡県看護協会）5 月、9 月、2 月 東部（会場：三島商工会議所）6 月、11～12 月 西部（会場：聖隷研修センター）6 月、10 月 ・体験型再就業チャレンジ研修（病院・訪問看護ステーション）1 名受講・就業 ・e ラーニング復職支援研修　78 名受講 ・地域でつくる協働開催型就業相談会（ナースのお仕事フェア）5 会場で開催 ア 11 月 19 日（日）静岡県看護協会、来場求職者 19 名 イ 12 月 23 日（土）アクトシティ浜松 研修交流センター、来場求職者 31 名 ウ　1 月 13 日（土）富士市交流プラザ、来場求職者 16 名 エ　2 月　4 日（日）磐田市民文化会館、来場求職者 16 名 オ　2 月 24 日（土）三島市民文化会館、来場求職者 27 名 ・静岡県への移住・地元就職の促進 県外の看護大学訪問：6 校、資料送付 10 校 静岡まるごと移住フェアへの参加：2 回（8/19、2/4）　来場者　計 7 名 ・基礎看護技術演習（本所・東部・西部支所の 3 会場で実施）196 名受講 ③看護職への進路選択の推進 ・看護学校等進路説明・相談会　　3 会場で開催　680 名参加 ・高等学校進路指導担当者への進路案内（新規）　オンライン開催 36 校参加 ・高校生 1 日ナース体験　　85 病院で実施、1,333 名参加 ・看護職こころざし育成セミナー　3 会場で開催　292 名参加 ④看護の心普及・啓発等 ・看護の日・週間記念事業　5/8 開催 ・看護の出前授業　120 件（小学校 49 校、中学校 50 校、高等学校 19 校、特別支援学校 2 校） ・「看護の出前授業のまとめ」作成、学校、病院等に配布（新規） ⑤離職防止対策の推進 ・相談機能の充実（悩み事相談：看護職の就業継続支援、看護学生の就学継続、高校生・准看護師等の進学支援）相談件数 132 件（うち進路相談 20 件） ・施設訪問（看護管理者と情報交換、ナースセンター広報とキャリアサポート等）19 件 ・新人看護職員の施設内教育指導者との連携及び相談対応（多施設合同新人研修：教育担当者との情報交換会　2 回出席） ・新人看護職員在籍施設職員：離職防止に関する研修　2 回（2/15、3/7）開催　計 160 名受講 ・再就業者フォローアップ研修　再就業後 3～6 ヶ月の看護職を対象に 2 回（7/21、1/18）開催　計 36 名受講 ・セカンドキャリアセミナー　東部（10/4）中部（10/26）の 2 回開催　計 57 名受講 ・離職防止に関する講演会「離職防止についての地域ネットワークづくり」（新規）中部(1/25)東部(1/26)の 2 回開催　計 88 名参加 ⑥調査・情報提供 ・退職者（個人）調査：回収数 218 人 ・退職（施設）調査：5 月実施(回収率 82.4%)

	・新人看護職員現状調査：1 月実施（看護代表者回収率 56.3%、新人看護職員の回収数 302 枚） ⑦ナースセンター事業の広報 ・ナースセンター専用サイトとメールマガジンの活用（毎月更新） ・看護しずおか、ナースセンターだよりプラス発行（年 3 回） ・看護学生に向けて（看護専門学校・大学での広報：1～3 月、17 校訪問、最終学年学生に「はたさぽ」と「ナースのお仕事ガイドブック 2024」各 1,245 冊・卒業生 1,114 人に記念品贈呈） ⑧職員の資質向上に関すること ・職員研修　年 3 回：9 月 9 名受講「労働法に関する法改正、職業紹介について」11～12 月 3 名受講「キャリアコンサルティング研修」12～1 月 17 名受講「情報セキュリティ研修」 ⑨連絡協議会等 ・静岡県看護職員確保対策連絡協議会（年 3 回：6/19,10/27,2/13） ・ハローワーク連携連絡調整会議（年 2 回：6/13,2/29）

○事業項目４　在宅ケアの推進及び支援に関する事業

事　業　細　目	内　　容
(1)訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所の運営及び地域支援	①協会立訪問看護ステーション・指定居宅介護支援事業所の運営 訪問看護実績：訪問看護利用者延人数　7,278 名　訪問看護延件数　35,106 件 居宅介護支援事業実績：居宅サービス計画数 1,466 件　介護予防計画数 158 件 ②地域支援（公益目的事業） ・訪問看護ステーション清水・指定居宅介護支援事業所訪問看護Ｓ／Ｔ清水 令和 5 年度介護者の会「さくらばしサロン」、地域交流会、地域住民交流会健康教室 ・訪問看護ステーション大東・指定居宅介護支援事業所訪問看護Ｓ／Ｔ大東 家族交流会、ＪＡ健康フェア、南部大東ふくしあ健康相談、在宅におけるストマ管理研修 ・訪問看護ステーション掛川・指定居宅介護支援事業所訪問看護Ｓ／Ｔ掛川 第 6 回スイートピーの会（家族交流会）、かけがわ健康フェア、ふれあい広場、東部ふくしあ出張健康相談、西部ふくしあ健康相談、掛川市地域防災訓練救護所訓練参加 ・訪問看護ステーションいわた・指定居宅介護支援事業所訪問看護Ｓ／Ｔいわた いわたナース交流会、いわたキッズと家族の交流会、いわたふれあい広場
(2)市、地域包括支援センター等との連携協働	①行政、看護・介護、福祉等多職種と連携した総合的支援による訪問看護サービスの提供 ②地域包括支援センターや訪問看護ステーションとの合同会議、研修会、医療・介護関係者の事例検討会への参加 ③地域防災訓練等への参加 ④医療的ケア児等支援センターの設置・運営（県受託） ・相談事業　平日 10 時～16 時　相談員 2 名体制　相談件数　150 件 当事者・家族　66 件　　支援者　77 件数　　その他　7 件 ・ネットワーク会議の開催　第 1 回　8 月 23 日　　第 2 回　令和 6 年 3 月 7 日 ・<u>保育・福祉・教育等の各分野に精通したアドバイザーの配置（新規）</u> <u>支援センターアドバイザー　69 回　交流会アドバイザー　45 回</u> <u>多職種出張相談会アドバイザー　28 回　合計 142 回</u> ・<u>多職種出張相談会開催（新規）</u> 医療機関：県立こども病院、聖隷浜松病院、順天堂大学医学部附属静岡病院 特別支援学校：西部特別支援学校、東部特別支援学校、中央特別支援学校 相談件数合計　23 件

・学校・保育園等で働く看護師の意見交換会　参加
・家族向け説明会や在宅重症心身障害児者対応多職種連携研修会　参加
・県障害福祉課・特別支援教育課・義務教育課・こども未来課との情報交換会開催
・重症心身障害児者に関する会議及び研修会への参加及び関係者との連携

(3) 訪問看護サービスの質向上及び人材育成

①訪問看護師養成講習会「訪問看護 e ラーニング」を活用した訪問看護人材養成基礎カリキュラム　　24 名受講
②看護職員管理者の相互研修「暮らしをつなげる看護職員のための研修」開催(再掲)
③訪問看護出向研修支援事業（県受託）

出向元	出向先	出向期間
中東遠総合医療センター	訪問看護ステーション掛川	7 月 1 日～9 月 15 日
浜松医科大学医学部附属病院	訪問看護ステーション細江	8 月 1 日～令和 6 年 1 月 31 日
すずかけヘルスケアホスピタル	訪問看護ステーションいわた	7 月 1 日～9 月 30 日 10 月 1 日～12 月 31 日
JA 静岡厚生連静岡厚生病院	訪問看護ステーションはとり	11 月 1 日～令和 6 年 1 月 31 日
袋井市立聖隷袋井市民病院	訪問看護ステーションすずかけ	9 月 1 日～11 月 30 日
静岡済生会総合病院	曲金訪問看護ステーション	9 月 1 日～11 月 30 日
独立行政法人国立病院機構静岡医療センター	聖隷訪問看護ステーション千本	9 月 1 日～10 月 27 日
静岡赤十字病院	つどいのおか訪問看護ステーション	8 月 1 日～10 月 31 日
熱海所記念病院	訪問看護ステーションそよかぜ	10 月 1 日～12 月 31 日
菊川市立総合病院	訪問看護ステーション夢咲	10 月 1 日～12 月 31 日
島田市立総合医療センター	訪問看護ステーションルピナース島田	9 月 1 日～11 月 30 日

④訪問看護職員の病院への交流研修事業（県受託）

事業所名	研修先	期間
訪問看護ステーション三方原	浜松医科大学医学部附属病院	3 日間
訪問看護ステーションはまな	市立湖西病院	3 日間
三島市医師会訪問看護ステーション	独立行政法人国立病院機構静岡医療センター	3 日間
訪問看護ステーション掛川	中東遠総合医療センター	3 日間
訪問看護ステーション細江	浜松医科大学医学部附属病院	3 日間
訪問看護ステーションいわた	すずかけヘルスケアホスピタル	5 日間
訪問看護ステーションすずかけ	袋井市立聖隷袋井市民病院 小笠病院	5 日間 5 日間
ケアル訪問看護リハビリステーション	沼津市立病院	5 日間
つどいのおか訪問看護ステーション	静岡赤十字病院	5 日間
焼津北訪問看護ステーション	藤枝市立総合病院	3 日間
訪問看護ステーションデューン浜松曳馬	好生会三方原病院	3 日間
訪問看護ステーション浅田	浜松医療センター	5 日間
曲金訪問看護ステーション	静岡済生会総合病院	1 日間
聖隷訪問看護ステーション千本	独立行政法人国立病院機構静岡医療センター	5 日間

	訪問看護ステーションそよかぜ	熱海所記念病院	3日間 2日間
	訪問看護ステーションルピナース島田	島田市立総合医療センター	5日間
	訪問看護ステーションはとり	JA静岡厚生連静岡厚生病院	1日間
	訪問看護ステーション夢咲	菊川市立総合病院	3日間

(4)訪問看護関係団体との連携	①訪問看護ステーション協議会と協働し、訪問看護管理者育成のための研修会協力 訪問看護管理者育成研修ステップⅡ　31名参加 ②静岡県看護協会・静岡県訪問看護ステーション協議会連携会議　2回開催 第1回　10月24日　　第2回　令和6年3月26日 ③日本訪問看護財団との連携

○事業項目５　地域住民の健康の保持増進及び福祉の向上に関する事業

事　業　細　目	内　　容
(1)地域看護活動の推進	①8地区支部の活動 ・地区支部長連絡会 第1回7月31日（月）　　第2回12月19日（火） ・まちの保健室：Ⅰ型、Ⅱ型 ・看護教室・健康教室の開催　　・市民講演会の開催 ・いのちを大切にする授業、出前授業（ナースセンターとの共催） ・地域防災訓練への参加　　・地域行政・地域住民との連携事業 ・看護の日・週間記念行事の開催 ・地区支部と訪問看護ステーション協議会との連携・協働による地域活動実施 ②病院・地域との看看連携・協働等 ・看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業継続のために1団体に10万円の助成金を支援（新規）

発足年度	団体名
日本看護協会平成28年度	磐田市・森町の病院、訪問看護ステーションの「看護代表者がつながる会」
平成29年度	藤の花かんかんネット
令和元年度	さくらパワーネット
令和元年度	みくりやの未来へつなげる地域の輪
令和5年度（一体化）	するが区看・看ネット

・地域住民と共に考える地域包括ケアフォーラム　令和6年2月11日開催
1部　令和5年度看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業活動実践報告
2部　特別講演　「歴史から紐解く現在の世を生き抜くヒントを学ぶ」
～もっと元気になろう！静岡県民～
講師　　静岡大学名誉教授　小和田　哲男　氏
県民　94名　医療関係者　85名　活動報告者等　25名　合計　204名参加
③災害ボランティアナースの育成のための研修会開催（新規）（県補助金事業）
中部：藤枝（9月27日　73名参加）　西部：掛川（11月18日　38名参加　）
東部：三島（11月25日 28名参加）
市町の災害ボランティアナースの登録数
藤枝市　22名　　掛川市　16名　　袋井市　3名　　菊川市　1名

(2)他機関、団体との連携活動	①しずおかアクティ部への参加（職能委員）　10月7日（土）　ツインメッセ静岡 来場者　215名 ②メディメッセージへの参加　　10月28日、29日　アクトシティ浜松 ③あざれあメッセへの参加　　10月28日　10：00～13：00　まちの保健室開設 ④男女共同参画団体としての総会、会議への参加 ⑤地区支部と他機関・他団体との連携活動等

(3)ストレス緩和への支援	①協会立訪問看護ステーション及び居宅介護支援事業所による公益目的事業「ケアする人のケア」の実施、在宅でケアする人、看護・介護職員へのストレス緩和支援 ・訪問看護ステーション清水　　「さくらばしサロン」（再掲） ・訪問看護ステーション大東　　家族交流会（再掲） ・訪問看護ステーション掛川　　スイートピーの会（家族交流会）（再掲） ・訪問看護ステーションいわた　いわたキッズと親の交流会　（再掲）

○事業項目６　防災及び災害支援に関する事業

事　業　細　目	内　　容
(1)防災対策に関する事業	①防災計画に沿った活動 ・防災会議開催　令和５年９月 12 日（火）　35 名参加 ・衛星携帯電話の保守　　・備蓄品（職員・研修生用）の確保 ②静岡県総合防災訓練への参画　西部地区支部参加 ③地区支部における市町の防災会議への参画（再掲）
(2)災害時の看護支援活動の整備	①災害に対応できる看護職の育成・強化 ・地区支部による防災訓練を含めた災害看護研修の実施 ・災害看護一般研修Ⅰの実施　１回目　77 名参加、２回目　66 名参加 ・災害看護一般研修Ⅱの実施　１回目　72 名参加、２回目　69 名参加 ②災害支援ナース育成支援 ・災害支援ナース養成研修の実施　参加者　156 名　修了者（登録）　145 名 内容：災害・感染症オンデマンド研修４日間及び災害・感染症集合研修２日間 ・災害支援ナース交流会　令和６年３月 13 日（水）参加者 30 名／43 名中 ③災害支援ナース（災害・感染症医療業務従事者を含む）の研修修了者リスト管理 ④日本看護協会「災害時支援ネットワークシステム」による災害支援ナースの派遣合同調整訓練への参加→能登半島地震発生に伴い訓練中止 ⑤災害支援ナースの応援派遣調整に関する体制の整備等 医療機関との協定及び県協会との契約について、令和６年９月を目途に県と調整中 ⑥災害支援ナース備品の整備・管理（石川県への派遣後、情報収集し検討する） ⑦行政・他団体と連携 ・静岡県及び県内の医療・保健・福祉等の災害支援団体との情報共有 ⑧災害ボランティアナースの育成のための研修会開催（新規）（県補助金事業） 中部：藤枝（９月 27 日　73 名参加）　西部：掛川（11 月 18 日　38 名参加　） 東部：三島（11 月 25 日 28 名参加）（再掲） 藤枝市　22 名　　掛川市　16 名　　袋井市　３名　　菊川市　１名（再掲） ⑨災害発生時の人材派遣・協力の登録及び名簿作成（新規）45 名登録
(3)日本災害看護学会	日本災害看護学会組織会員として協力

○事業項目７　　その他・本会の目的を達成するために必要な事業

・公益目的事業

事　業　細　目	内　　容
(1)広報	①広報委員会活動　　委員会　年 12 回 ・「看護しずおか」年６回発行　（静岡県広報委員会広報コンクール入賞 Vol.３号） ・モニター会議の開催　令和５年８月２日（水）　講演会　16 名参加 ・看護関連情報及び看護協会事業活動の更新 ②県民及び他機関・他団体への広報強化 ・マスコミを通じた広報活動…看護学会、看護業務効率化アワード、地域包括ケアフォーラム等

	・看護協会パンフレットの作成・普及 ③看護の心普及・啓発等（再掲） ・看護の日・週間記念行事（再掲）　　・看護の出前授業（再掲）
(2)施設の貸与	看護に関する研修会等を行う関係団体への研修室・会議室の貸出　10 件/年

・収益事業等会計

(1)会員・役員支援	①会員の福利厚生 ・各種表彰・受章候補者の推薦 ア　叙勲　令和５年春　瑞宝単光章 渡邊昌子　海野智未 イ　令和５年度日本看護協会長表彰 秋山賀子　稲葉やす子　小林ルミ　塩田美佐代　鳥羽山睦子 ウ　令和５年度静岡県看護協会長表彰 平野一美　中澤範子　渡邊昌子　間淵元子　土屋厚子　江口洋子 三輪眞知子 エ　令和５年度知事功労表彰 富士地区支部受賞 ・慶弔見舞　・災害見舞（令和５年 10 月風水害に関する見舞） ②日本看護協会「看護職賠償責任保険制度」の紹介
(2)看護研究費助成	①看護研究費助成事業　申請なし ②看護職員海外研究視察奨励助成事業　申請なし

・法人会計

(1)協会組織の強化	①公益社団法人としての組織整備 ・諸規定の整備 ＜令和６年４月１日施行＞ 定年延長に伴う規程：就業規程・再雇用規程・給与規程・非常勤等職員就業及び給与規程・訪問看護ステーション非常勤等職員及び給与規程 新給料表新設に伴う規程：給与規程 非常勤職員有休休暇付与時期変更に伴う規程：非常勤等職員就業及び給与規程・訪問看護ステーション非常勤等職員及び給与規程 静岡県看護協会認定看護管理者教育課程細則 ・その他、要綱等 静岡県看護協会「看護の日」キャラクター かんごちゃん 着ぐるみ 貸出要綱 ②会員数の増加促進 ○会員の内訳と前年比較

		保健師	助産師	看護師	准看護師	総数
就業者数	R4	1,891	1,085	35,953	5,581	44,510
会員数	R5	509	894	20,733	575	22,711
	R4	517	894	20,732	618	22,761
入会率	R5	26.9%	82.3%	57.6%	10.3%	51.0%
	R4	27.3%	82.3%	57.6%	11.1%	51.1%

※就業者数は令和４年 12 月 31 日実施　静岡県医療従事者調査による。
※会員数・入会率は年度末３月 31 日付による。

・協会のしおり等の送付

	・看護学校行事等への出席：入学式・卒業式・宣誓式等への参加 ・看護学校へ協会紹介訪問：17 校　総参加数　635 名　　・施設訪問：29 施設 ・新入職者用 DVD の活用：HP に掲載、その他　学会、研修会、学校訪問時に使用 ・退職会員への加入継続の奨励　退会理由の調査実施（9 月～令和 6 年 3 月） ・新入会員研修会　　6 回　　計 512 名参加 ③地区支部への支援と連携強化 ④職能委員会との連携強化 ⑤活動拠点の整備・充実
(2)円滑な組織運営	①運営に関する会議 ・定時総会　6 月 23 日(金) 静岡県コンベンションアーツセンター　グランシップ中ホール　大地 参加者　274 名　　委任状　16,325 名　　計 16,599 名 ・理事会　年 5 回　　・常任理事会　年 12 回 ・推薦委員会　年 4 回　　・特別委員会　年 6 回～12 回程度 ・医療・福祉施設等看護代表者会議 第 1 回　令和 5 年 5 月 15 日(月)　109 名参加 第 2 回　令和 6 年 1 月 25 日(木)　中部地区　85 名参加、 令和 6 年 1 月 26 日(金)　東部地区　26 名参加 ・委員長・地区支部長合同会議 第 1 回　令和 5 年 10 月 17 日(火)　26 名参加 第 2 回　令和 5 年 12 月 12 日(火)　26 名参加 ・総会運営会議　6 月 1 日(木)　　・選挙管理委員会（書面）　2 回 ・地区支部長連絡会議 第 1 回　令和 5 年 7 月 31 日(月)　12 名参加 第 2 回　令和 5 年 12 月 19 日(火)　12 名参加 ・地区支部会議 令和 5 年 7 月 31 日(月)　17 名参加 ・看護協会･訪問看護ステーション協議会連携会議 第 1 回　令和 5 年 10 月 17 日(火)　27 名参加 第 2 回　令和 6 年 3 月 26 日(火)　32 名参加 ②役員・委員の資質向上　　・役員・委員研修会　　7 月 11 日(火)　116 参加 ③日本看護協会との連携 ・通常総会（令和 5 年 6 月 7 日(水)～8 日(木)） ・理事会　年 5 回以上　　・代議員研修会　5 月 19 日(金) ・地区別法人会員会　三重県　　・全国職能委員長会　三重県 ・地区別職能委員長会　三重県　　・政策責任者会議 ・会員情報管理情報交流会（オンライン）　・教育担当者会議 ・災害看護担当者会議　　・ナースセンター事業担当者会議 ・広報担当役員会議　　・看護基礎教育担当役員会議 ・医療安全担当役員会議　　・県協会・訪問看護連絡協議会合同会議 ・看護労働担当者会議
(3)会員サービスの充実	①看護協会ホームページの活用推進（会長の部屋、災害関連情報ページ等の更新） ②図書室の管理・運営 ③ナースシップ利用への支援 ・新規・継続申し込みの受付 ・会員入会手続きに関する案内と対応
(4)渉外活動	①関連機関・関係団体との連携 ・会議への参加 ・後援、推薦、協賛依頼への協力

(5)施設管理・運営	①看護協会会館の維持管理 ②施設設備の整備・保守・管理 ③備品の管理 ④図書室の充実

以上、その他事業報告等の補足すべき重要な事項はないので附属明細書は作成しておりません。

Ⅳ　委員会報告

職能委員会

(Ⅰ)保健師職能委員会　　**委員長　杉山眞澄**

1　活動目標

（1）地域包括ケアシステム推進に向けた保健師の資質の向上

（2）異なる職場環境で働く保健師間の交流

（3）会員の拡大

2　委員会開催　11 回

3　活動内容

（1）保健師職能交流会

テーマ「ここでしか聞けない保健師のシゴト Part.2 」

日時　令和 5 年 7 月 1 日（土）　13：30～16：00　参加者　29 名

シンポジウム　・岩田慈史（小山町福祉長寿課）

・藤田陽子（聖隷福祉事業団保健事業部）

・高橋一矩（東芝テック静岡事業所）

・酒井太一（順天堂大学保健看護学部）

お楽しみトークタイム（仲間をつくろう）

（2）三職能合同交流会

テーマ「対象者の人権を考える」

日時　令和 5 年 10 月 14 日（土）　13：00～16：00　　参加者　61 名

講演「対象者の人権を考える」

講師　牛島一成（沼津中央病院 看護部長）

実践報告　・杉山眞澄（静岡県立大学看護学部）

・滝澤文恵（静岡県立総合病院）

・前園親寿（静岡県立こころの医療センター）

・市川幸子（介護老人保健施設マインド）

（3）自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント

テーマ「地域で働く保健師の魅力～自治体保健師に聞いてみよう～」

日時　令和 5 年 12 月 2 日（土）13：00～16：30　　参加者　22 名

《第 1 部》日本看護協会より WEB イベント

「都道府県・市町村・へき地　様々な場所で活躍する自治体保健師 それぞれの魅力」

・都道府県の自治体保健師（神奈川県・山田佳江）

・市町村の自治体保健師　（福知山市・高山明子）

・へき地に勤務する保健師（十島村役場・肥後あかね）

《第 2 部》静岡県内の自治体保健師との相談会　　14 自治体参加

（4）保健師研修会

テーマ「高血圧予防事業について～病院と地域・産業の連携 」

日時　令和 6 年 1 月 13 日（土）　13：30～16：00　　参加者　52 名

講演「働き盛り世代への高血圧対策」

講師　秋山ひろみ（東芝キヤリア株式会社 産業医）

リレートーク　・高橋一矩（東芝テック静岡事業所）

・森 輝乃（静岡県国民健康保険団体連合会）

4　今後の課題

昨今の保健師には、新型コロナウイルス等の新興感染症対策や災害対策といった健康危機管理の他、生活習慣病や子育て支援のための施策を展開する等、幅広い能力が求められ、そのための人材育成は必須である。保健師交流会や三職能交流会など、保健師として働く仲間同士の交流や

看護職同士の情報交換は、互いの仕事や役割を理解し、地域や産業の場などで支援するために有効であり、地域包括ケアを構築するための基盤となる。今後も幅広い知識の習得と能力の獲得のための研修や事業を企画し、併せて会員拡大への活動も展開していきたい。なお、職能委員会の開催についてはWEBを活用し、時間と予算の削減を図る計画である。

5　委員　6名
（保）稲寿美代　高橋一矩　金澤祐理　宮脇弘子　佐藤真由美　村上江利香
（担当理事）杉山真澄

(Ⅱ)助産師職能委員会　　**委員長　滝澤文恵**

1　活動目標
（1）すべての妊産褥婦・新生児及びすべてのライフステージの女性に助産師のケアを提供するために、専門的技術力を高め、より質の高いサービスの提供を行う
（2）3職能で情報交換・情報共有し、地域、在宅で生活する人たちを支援する方法を見出すことが出来る

2　委員会開催　11回

3　活動内容
（1）助産師実践能力強化研修
日時　令和5年7月15日（土）9：00～12：30　参加者　38名
場所　静岡県看護協会　第1研修室
内容　「妊婦と糖尿病」
講師　田中利隆（順天堂大学医学部附属静岡病院）
（2）三職能合同交流会
日時　令和5年10月14日（土）13：00～16：00
※演者・内容は保健師職能委員会報告に準ずる
（3）助産師交流会
日時　令和5年12月9日（土）8：30～12：00　参加者　27名
場所　静岡県看護協会　第1研修室
内容　「災害発生時　病院であなたはどう動く？」
講師　稲葉由子（いなば助産院　防災士）
（4）産科看護管理者交流会
日時　令和5年12月20日（水）13：30～16：00　参加者　14名／19施設中
場所　静岡県看護協会　第1会議室
内容　「母子のための地域包括ケアシステム推進に向けて」
講師　佐山理絵（上智大学総合人間科学部看護学科准教授　日本看護協会助産師職能副委員長）
（5）新人助産師交流会
日時　令和6年1月17日（水）13：30～16：00　参加者　16名
場所　静岡県看護協会　第1研修室
内容　「自分のキャリアパスを描こう」
講師　福島恭子（静岡県立大学看護学部看護学科　講師）

4　今後の課題
今後少子化が進むことや分娩の保険適応化に伴い分娩が集約化されていきます。そこで助産師が一定の力を示すためには助産師ラダーが必要であり、日頃のスキルアップが必要となってきます。助産技術を習得しながら助産力を高めていける活動が必要。またつながりも作っていくことが大切。

5　委員　6名
（助）堀絢子　松島しのぶ　三角百合子　尾島春奈　松本由賀里　木村希衣子
（担当理事）滝澤文恵

（Ⅲ）看護師職能委員会Ⅰ（病院領域）　　委員長　中澤範子

1　活動目標
（1）外来看護師に求められている専門性役割を理解し、外来通院する地域住民のセルフマネジメントを支援できる
（2）看護師職能ⅠとⅡと合同研修を行い、その人に適切な看護を切れ目なく提供する情報共有し、協働できる関係を構築できる
（3）３職能で情報交換、情報共有し、地域、在宅で生活する人たちを支援する方法を見出す。
（4）准看護師の進学するための支援ができる。

2　委員会開催　12回

3　活動内容
（1）　外来看護師交流会
日時　①令和5年 6月24日（土）　9：25～16：30　参加者　56名
②令和5年11月25日（土）　9：25～16：30　参加者　48名
場所　静岡県看護協会
内容　テーマ「輝こう　外来看護師」
講義　「変化する外来看護師に求められる役割を理解する」
講師　塩田美佐代（医療法人真養会 法人本部 看護・介護統括局長）
（2）看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同交流会
日時　令和5年12月2日（土）　9：45～16：00　参加者　93名
場所　静岡県看護協会
内容　テーマ「切れ目のない看護の連携を目指して」
～地域包括ケアシステム完結に向けて私たちが取り組むべきこと～
講演　「この町で暮らすそして生ききるを実現するために」
講師　宇都宮宏子（在宅ケア移行支援研究所　宇都宮宏子オフィス代表）
（3）准看護師交流会
日時　令和5年9月23日（土）13：30～16：30　参加者　11名
場所　静岡県看護協会
内容　講義「看護実践の再確認　標準予防策を学ぼう」
講師　川井彩子（沼津市立病院　手術室看護師　ICTリンクナース）
奨学金制度についての説明、ナースセンターの活用について
学校説明参加校：学校法人愛西学園弥冨看護学校　静岡県立看護専門学校
東京衛生学園専門学校　高崎福祉医療カレッジ
（4）三職能合同交流会
日時　令和5年10月14日（土）13：00～16：00
※演者・内容は保健師職能委員会報告に準ずる

4　今後の課題
今年度は研修会、交流会を参集式・対面で行えた。外来看護師交流会では自部署の課題への取り組みを具体化できた参加者が多かった。今後、実践報告等でこの交流会の評価に繋げたい。今年度、初めて企画した看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同交流会は、病院と在宅の連携は以前より早期化しているが、

患者・家族の意思を尊重し最適な選択をすることの重要性を確認し合えた。今後も対象者の願いを実現するために、切れ目なく看護を提供できるようⅠ・Ⅱが協働し地域への働きかけを具体的に考えていく。

准看護師進学支援は、参加者同士が現状を語り合い、進学を目指す具体的なイメージがつけられるようグループワーク等を取り入れていく。病院等で働いている准看護師を対象に進学に対する意識調査をし、進学支援に繋げていく。

5　委員６名

（看）竹下洋子　藤本恵里子　中村英香　大庭希巳枝　山本和枝　渡辺富美

（担当理事）中澤範子

（Ⅳ）看護師職能委員会Ⅱ（介護・福祉関係・在宅領域）　　委員長　戸田美也子

1　活動目標

（１）その人らしく“生きるを支える”ために切れ目なく連携できる看護を強化する

（２）施設・在宅における看護職同士の更なる情報交換、連携を推進していく

2　委員会開催　12 回

3　活動内容

（１）看護職員交流会　第１回

日時　令和５年６月 25 日（日）13：00～16：00　　参加者　85 名

内容　「在宅・施設における看護師の知識と役割」

講師　前澤美代子（山梨県立大学大学院　がん看護学教授）

（２）看護職員交流会　第２回

日時　令和５年９月 30 日（土）13：00～16：00　　参加者　45 名

内容　「大人の発達障害について」

講師　福島一成（藤枝市立総合病院　心療内科部長）

（３）三職能合同交流会

日時　令和５年 10 月 14 日（土）13：00～16：00

※演者・内容は保健師職能委員会報告に準じる

（４）看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同交流会

日時　令和５年 12 月２日（土）9：45～16：00

※演者・内容は看護師職能委員会Ⅰ報告に準じる

4　今後の課題

令和５年度は感染対策の規制緩和に伴い全ての研修を集合で開催することができた。

研修終了後のアンケート結果から研修内容に関しての満足度は高かったものの、職能Ⅱ領域の受講生の参加率はやや低い状況だった。今年度末に行ったクリニックの看護職員に向けたアンケート結果も分析した上で、ニーズに即した研修内容を企画し看護師職能Ⅱ領域で働く看護職員の質の向上に向けて努力していきたい。

5　委員　６名

（看）鈴木江利子　多田みゆき　岡本佳子　市川幸子　二村雅子　杉山結子

（担当理事）戸田美也子

推薦委員会　　委員長　達家好美

1　活動目標
（1）静岡県看護協会の理念の実現に向け、役員などの改選の執行、日本看護協会総会代議員・予備代議員選などにあたり、活動する
（2）推薦に対しては透明性及び公平性を確保し、活力ある組織づくりを目指す
（3）候補者の人権を尊重し立候補の届け出を考慮したうえで、開かれた公正な推薦を行う

2　委員会開催　　4回

3　活動内容
（1）公益社団法人日本看護協会代議員及び予備代議員の選出に関する推薦委員の内規と静岡県看護協会の定款・細則などの規定に基づく推薦委員会マニュアル、所轄範囲の確認
（2）令和7年度日本看護協会通常総会代議員・予備代議員の推薦および立候補フォームの改訂と、募集チラシの作成
（3）（2）による候補者から代議員・予備代議員候補者の推薦
（4）令和6年度に交代となる職能委員・推薦委員の推薦

4　今後の課題
（1）多くの施設から代議員・予備代議員の推薦、立候補者が得られるように、看護管理者への積極的アプローチや募集方法の検討
（2）推薦業務に対して、理事会などとの情報共有と連携強化

5　委員　8名
（保）中西湖雪　岩清水伴美
（助）岩瀬和代　北堀昌代
（看）一宮禎美　鈴木和美　小林ルミ　達家好美
（担当理事）青木春美

委　員　会

（Ⅰ）教育委員会　　委員長　髙橋円香

1　活動目標
（1）研修の目的を理解し、受講者の目的達成のために支援する。
（2）研修結果から受講者のニーズと企画意図を分析・評価する。
（3）研修ニーズを調査し、臨床現場で看護職にもとめられる知識・技術・態度を教育計画に反映させる。
（4）医療・看護の情勢や動向および前年度の研修評価を踏まえ、研修を企画する。
（5）一般研修で得られたデータや資料を今後の教育計画に繋げる。

2　委員会開催　11回
研 修 開 催　14コース18日間

3　活動内容
（1）教育研修の企画・運営
研修14コース中4コースが新企画であった。台風の影響があり、日程を変更した研修があったが、全ての研修を中止することなく実施できた。
ア　看護実践能力の育成
・＜New＞事例から学ぶ重症化を防ぐ糖尿病看護のポイント（1日）
・＜New＞がんとともに生きる人を支える看護（1日）

・生活を支える摂食嚥下リハビリテーション看護－看護職の果たす役割－（1 日）
・＜New＞みんなで考え、実践に活かそう看護倫理（2 日）
・その人らしい人生の実現に向けた意思決定支援（1 日）
・＜New＞再発見！理論で意味づける私の看護実践（2 日）
・臨床判断を OJT で活かして組織の看護力を高めよう（2 日）
イ　組織的役割遂行能力の育成
・後輩育成に活かすコーチングスキル（1 日）
・「看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）」評価者育成研修（1 日）
・今、求められる外来看護（1 日）
・最新の感染予防　在宅・施設における感染予防対策の実際（COVID-19 含む）（1 日）
・最新の感染予防　感染予防リンクナースの役割（2 日）
・ぐんぐん伸びる教え方・育て方（1 日）
・組織づくりに活かす看護倫理（1 日）
（2）研修後の評価
・研修 14 コース 18 日間、定員数 980 名、応募者数 1,067 名、受講者数 828 名であった。
・COVID-19、インフルエンザ等の体調不良により、受講決定者が出席できない状況があった。
・研修内容の理解度や満足度、活用度は概ね高い評価を得られていた。グループワークで十分に発言ができなかったという声があった。他者を尊重した語り合いができるよう配慮が必要である。

4　今後の課題
（1）地域包括ケアを支える看護専門職として様々な場で役割発揮するために、看護実践能力・組織的役割遂行能力の向上に繋がる研修を企画し実施する。また、重症化予防への対応力や臨床判断能力の向上に繋がる研修を取り入れる。
（2）受講者のニーズに応えられるよう、現場で活かせる魅力的な研修を企画する。受講者が互いを尊重した語り合いができ、看護の専門性を深められる場となるよう配慮する。
（3）受講者の安全を第一に考え、感染対策を徹底し、安心して受講できる学習環境を提供する。

5　委員　8 名
（看）髙橋円香　原磨美　牧田美佳　大下理恵　藤浪ちひろ　土田裕美　伊藤泰乃　清水里美
（担当理事）櫻井郁子

（Ⅱ）広報委員会　　**委員長　石川弥生**

1　活動目標
会員および一般県民への看護協会活動の周知と、会員相互の情報交換を推進する。

2　委員会開催　12 回

3　活動内容
（1）「看護しずおか」を年 6 回発行
Vol.1　令和 5 年度公益社団法人静岡県看護協会定時総会資料のみ掲載
Vol.2 特集　令和 5 年度定時総会・2023 年静岡県「看護の日・看護週間」記念行事
仲良く頑張る親子で看護職
Vol.3 特集　看護職として働き始めて
静岡県内病院看護師の労働環境に関する実態調査（概要版）
Vol.4 特集　県内で活躍している特定行為研修を修了した看護師
働き方改革「ハラスメント対策」
Vol.5 特集　プラチナナース・年男年女・医療的ケア児等支援センター
（主な活動報告と地域での医療的ケア児等支援体制の広がりをご紹介）
Vol.6 特集　地区支部活動・三職能活動

「先人に聞く」は、Vol.3～6 計 4 回の連載により、先輩看護師の新人時代から病院管理者としての勤務経験を伺い、現在もワクワクする人生を謳歌されている様子を紹介した。

シリーズ「人の一生を支える看護職」は、Vol.3～6 へ掲載し 12 名の看護職が登場し静岡県内で働く場の多様性を伝えることができ好評であった。

特集は、タイムリーなテーマを選択し、看護協会活動を周知できる内容を掲載した。Vol.2 では「看護の日・看護週間」記念行事を紹介し、静岡県庁で「看護宣言」の唱和や日本看護協会の PR バスの出発式を掲載した。また、親子の日として仲良く頑張る 4 組の「看護職親子」を紹介した。Vol.3 では「看護職として働き始めて」と題し、新人 12 名が今後の抱負を語った。また、令和 4 年 7 月に実施した「静岡県内病院看護師の労働環境に関する実態調査」を報告した。Vol.4 では、看護協会ホームページに「会長の部屋」を開設し、会長が最新情報を掲載されていることを伝達した。また、県内で活躍している特定行為研修を修了した看護師の取り組みを掲載した。さらに、働き方改革として 3 施設のハラスメント対策を紹介した。Vol.5 では、県内で活躍するプラチナナースを紹介し反響を得た。また、令和 4 年 7 月に開設された医療的ケア児等支援センターの約 1 年半の活動を報告した。相談を受ける「待ち」の姿勢から、出張相談会を開催し「出向く」活動に業務が拡大された。毎年企画している「干支に該当する看護職紹介」は、今年の一文字を表現していただき、身近な仲間が登場することで「看護しずおか」を読んでいただくことにつながった。

令和 5 年度静岡県広報協会主催のコンクールに、Vol.3（令和 5 年 9 月 25 日号）をエントリーし、審査員特別奨励賞を受賞した。「現場で働く人が、命・その人々をとても大事に扱っていることが各ページから伝わってくる広報誌」等、温かい評価をいただいた。「看護しずおか」は、看護協会（委員会）を中心に会員皆様と共に作成し、協会の歩みを刻み・伝える広報誌であると実感した。

（2）モニター活動

各職能委員会から推薦されたモニター11 人より「看護しずおか」各号に対して、アンケート形式で意見や感想を拝受し、委員会で共有し参考にしている。今年度のモニター会議は、広報誌作成の研修会を企画し、モニターおよび委員が受講した。講師には、静岡県広報業務アドバイザー（広報技術）平野雅彦氏を迎え「魅力ある広報誌作り」の知識を得た。

4　今後の課題

看護協会活動や医療・看護の情報提供の充実を図ると共に、幅広い方々の意見を聞き、興味深く手に取って読みやすい紙面作りに努めていく。SNS を有効活用する仕組み作りにチャレンジする。

5　委員　7 名

（保）中村康恵　土井倫子

（助）藤原依子

（看）石川弥生　萩山裕美子　西島憲一　市川昭美

（担当理事）青木春美

（Ⅲ）災害看護対策委員会　　**委員長　加茂知美**

1　活動目標

（1）災害時に対応できる知識・態度を身につけ、置かれた場所で被災者の支援ができる看護職を育成する。

ア　災害支援ナース育成支援、災害支援ナース養成研修の実施

イ　災害に対応できる看護職の育成・強化

2　委員会開催　11 回

3　活動内容

（1）災害支援ナース養成研修（新型コロナ新興感染症等に係る看護職員確保事業）

目的　1　災害・感染症に関する基礎知識・技術を習得する

2　応援派遣の概要を理解し、研修修了者として実際の派遣時に対応できる技能を習得する

内容　・総論災害：新興感染症に係る応援派遣の体制
・災害各論：災害医療の基礎知識・災害時に求められる災害支援活動
災害時の感染対策・心理的変化と心のケア・看護職の活動事例
・感染症各論：新興感染症の基礎知識・新型コロナウイルス感染症など新興感染症患者の治療と観察のポイント
新型コロナ感染症等新興感染症患者の看護（軽症～中等症・集中治療）

ア　講義（オンデマンド研修）
配信期間　令和5年7月18日～10月31日
参加者　156名

イ　災害支援ナース養成研修（災害講義・演習：1日330分）
日時　第1回　令和5年11月28日（火）9：30～16：00　参加者　78名
第2回　令和5年12月18日（月）9：30～16：00　参加者　74名
場所　静岡県看護協会　第1研修室
講師　高橋美千子（磐田市立総合病院副看護部長　DMAT指導者）
目的　・看護職として必要な災害医療と看護の基礎知識を習得する
・災害時の看護職の役割と活動に実際を理解する
・看護職として、被災地や被災者に対して有効に機能できる技能を習得する
・災害時に看護職として、自律した活動ができる知識を習得する
内容　災害時の看護職の活動の実際
・派遣決定から出発準備・支援者としての心構え・活動場所による活動の特徴
・CSCATTT・活動方針に沿った災害支援活動　等

ウ　災害支援ナース養成研修（感染症・演習：1日300分）
日時　第1回　令和6年1月27日（土）10：00～16：00　参加者　74名
第2回　令和6年1月28日（日）10：00～16：00　参加者　74名
場所　静岡県立総合病院内　先端医学棟2階　メディカルスキルアップセンター
講師　鈴木清美（静岡県立総合病院　感染管理認定看護師）
石橋幾久（静岡県立総合病院　集中ケア認定看護師）
目的　・新型コロナなど新興感染症に関する基礎知識を習得する
・新型コロナなど新興感染症に対応できる知識技術を習得する
・酸素療法、集中治療管理に関する基本知識を習得する
・新型コロナなど新興感染症看護に関する基本知識を習得する
内容　感染拡大時の看護職の活動の実際
・感染拡大・重症化の予防・安楽な呼吸を保つための看護・集中治療室内での管理
・多職種連携による医療提供・患者・家族へのケア

（2）災害看護一般研修Ⅰ
日時　第1回　令和5年 6月21日（水）13：30～16：30　参加者　77名
第2回　令和5年10月18日（水）13：30～16：30　参加者　66名
場所　静岡県看護協会　第1研修室
目的　災害に関する意識の啓発を図る
内容　災害の基礎知識　静岡県の地震リスクと被害想定ほか
演習：災害被災時の対応や行動を自らの問題として考える『クロスロード』
講師　柴田聖子（静岡県中部地域局危機管理課　主事）
望月俊明（駿甲会コミュニティホスピタル甲賀病院　看護副部長）
川島直樹（駿甲会コミュニティホスピタル甲賀病院　DMAT隊員）

（3）災害看護一般研修Ⅱ
日時　第1回　令和5年7月26日（水）10：00～16：30　参加者　72名
第2回　令和6年2月28日（水）10：00～16：30　参加者　69名
目的　災害発生時、所属場所でリーダーシップを発揮できる人材を育成する
～リーダーが知っておきたいロジスティックスの習得～
場所　静岡県看護協会　第1研修室

内容　　講義　ロジスティックスについて
　　情報整理、クロノロジー、情報伝達、災害発生時の患者受入れシミュレーション等
講師　　勝間田敏宏（順天堂大学医学部附属静岡病院　主任　DMAT 隊員）

（４）災害支援ナース交流会
日時　　令和６年３月 13 日（水）14：00～16：00　参加者　30 名
目的　　能登半島地震に災害派遣された災害支援ナースの派遣後の思いを語る
場所　　静岡県看護協会　第１会議室
対象者　43 名（災害支援ナース派遣した看護師）
内容　　災害支援ナース派遣報告・災害派遣された仲間と語り合い思いを共有する

４　今後の課題
（１）災害支援ナース養成研修（主に感染症に係る）の企画・検討
（２）災害支援ナースの登録者研修の計画と実施
（３）災害看護支援マニュアルおよび災害支援ナース必携マニュアルの改訂
（４）災害に関する地区支部活動との協働

５　委員　６名
（看）加茂知美　深澤眞由美　増田睦代　荒川隼人　伊井真理子　鈴木祥子
（担当理事）青木春美

(Ⅳ) 働き続けられる職場づくり推進委員会　　委員長　米津苗子

１　活動目標
　看護職が健康で安全・安心して働き続けられるために、労働環境の整備と医療安全を中心に研修などの啓発普及並びに交流活動を実施する。

２　委員会開催　12 回

３　活動内容
（１）第１回労働環境に関する研修会
テーマ　「働き続けられる職場づくり」～職場における人権擁護から考える～
日　時　令和５年８月５日（土）10：00～16：00　参加者　75 名
場　所　静岡県総合研修所　もくせい会館
講　師　石村佳代子（国際医療福祉大学　小田原保健医療学部　看護学科　教授）
目　的　看護職が働く職場では多くのストレスがあり、コロナ禍において更に看護師への様々な負荷が増大している。職場における人権擁護やストレスマネジメントについて学び、心身共に健康で働くことができる職場づくりに役立てる。
内　容　・人権と企業活動　　・看護現場での人権擁護
・看護現場でのカスタマーハラスメント
・看護職の特性　　・対象理解の前提
・シナリオロールプレイングとグループワーク

（２）第２回労働環境に関する研修会
テーマ　健康な職場づくりにむけ、私にもできること
日　時　令和５年 12 月 16 日（土）10：00～16：00　参加者　62 名
場　所　静岡県看護協会
講　師　森内みね子（日本看護協会　常任理事）　実践報告　紅林照美（浜松赤十字病院）
目　的　・看護職は様々なストレスを抱えて就業している。職場における自身の心の健康づくりについて学び現場で活かすことができる。
内　容　・実践報告：プラチナナースの活用に向けて
・日本の人口構造、医療・看護の現状
・健康な職場づくりをめざして　日本看護協会の取り組み

・健康な職場づくりにむけ、私にもできること　　グループワーク

（3）広報

目　的　「看護しずおか」に医療安全情報を掲載（6回）することにより、医療安全の推進を図る。掲載内容は、「公益社団法人　日本医療機能評価機構　医療安全情報」が広く周知されるよう重要と判断した内容を主に抜粋した。

4　今後の課題

看護職が健康で安全・安心して働き続けられるためには、労働環境の整備と医療安全を中心に研修などの啓発普及並びに交流活動は重要な取り組みであり、今後も継続が必要である。

次年度は、地域で働く看護職の労働環境の実態調査に続き、離職率の少ない施設の取り組みなどを調査し、他施設への情報提供をしていきたい。

今後も静岡県内の医療機関の労働環境について、看護の現場で起こっている問題などを把握し、そのニーズに即した取り組みを検討していく。

5　委員　6名

（看）米津苗子　春日三千代　上田理恵子　若宮智美　菊池真貴子　田形裕子

（担当理事）松井順子

（V）学術研究推進委員会　　**委員長　加藤智子**

1　活動目的

本委員会は、静岡県看護協会の教育目的・目標に基づき、看護の質の向上を図ることにより人々の健康と福祉に貢献するため、看護研究の推進と研修事業の充実を図ることを目的としている。

2　委員会開催　9回

3　活動内容

（1）第12回 静岡県看護学会の開催

日時　令和6年1月20日（土）10：00～16：40

場所　静岡県コンベンションアーツセンター　グランシップ10階（ハイブリッド開催）

参加者　352名（関係者含まず）オンライン84名　一般参加者236名　発表者32名

テーマ　看護の専門性を発信する　～生活の視点をもって人を見ること～

発表演題　計32題　看護研究：口演 6題　示説7題　実践報告：口演10題　示説9題

学会長講演　看護の専門性を発信する　～生活の視点をもって人を見ること～

講師　松本志保子（静岡県看護協会会長）

座長　加藤智子（総合病院　聖隷浜松病院）

教育講演　看護実践を探求する　看護の原点に立ち戻るために看護経験から学ぶ

講師　東めぐみ(順天堂大学 保健看護学部)

座長　村松妙子(浜松医科大学 医学部看護学科)

（2）「看護研究の第一歩」東部・中部地区で開催 各1日（受講者計54名）

ア 6月17日　静岡県看護協会　27名

講師　永谷幸子（浜松医科大学 医学部看護学科）

イ 7月8日　順天堂大学 三島キャンパス　27名

講師　小川典子（順天堂大学 保健看護学部）

（3）「看護研究の基礎」東部・中部地区で開催 各3日間（受講者計27名）

ア 7月29日、8月4日、10月28日　静岡県看護協会　　14名

講師　永谷幸子（浜松医科大学 医学部看護学科）　中川有加（静岡県立大学 看護学部）

イ 7月31日、8月1日、10月25日　順天堂大学 三島キャンパス　　13名

講師　北川明、岩清水伴美、酒井太一（順天堂大学　保健看護学部）

（4）「効果的なプレゼンテーション技法」（受講者計　33名）

日時　11月18日

場所　静岡県看護協会
講師　山田紋子（静岡県立大学 看護学部）
（5）静岡県看護協会看護研究費助成金交付事業
申請なし

4　今後の課題
（1）学会の内容の質の向上と充実を図る。
ア　研究者自身が研究課題に向けてより質の高い研究が創出できるよう、査読用のチェック項目に沿って、査読者と数回のコメントのやりとりを行う。
イ　看護研究に関する倫理的配慮及び利益相反の記載について周知する。
ウ　演題数の増加を図る。
・看護研究と実践報告の 2 本立てで演題を募集する。
・機関紙「看護しずおか」、県看護協会ホームページへの掲載、県看護協会主催の研修時に看護学会を広範囲に広報する。
エ　参加者の増加を図る。
・学会テーマやシンポジウムなどで、臨床現場の状況に即したテーマを選択し、企画する。
・研修会等で広範囲に広報する。
・感染症対策や参加者の利便性を考え、ハイブリッド形式を継続する。
オ　学会参加者に満足いただけるように、ホスピタリティーのある対応を心がける。
（2）研究・学会発表に繋がる系統的研修を実施する。
・「看護研究の基礎」、「効果的なプレゼンテーション」の 2 つの研修が看護研究・学会発表に繋がるような、系統的な研修となるように計画する。
（3）看護実践の中にある研究動機を大切にして、臨床での研究活動が活性化されるよう、看護研究費助成金交付事業について広報する。
（4）看護研究の指導者がいない施設に対して、指導者を紹介して、看護研究に取り組みやすい環境を整える。

5　委員　6 名
（助）加藤智子
（看）横井志保　加藤京里　増田誠一郎　麻生咲子　村松妙子
（担当理事）櫻井郁子

別 途 委 員 会

（Ⅰ）認定看護管理者教育運営委員会　　**委員長　佐藤直美**

1　活動目的
認定看護管理者教育課程の運営のための検討を行い、教育機関として質の維持・向上を図る。

2　活動目標
（1）様々な受講ニーズを踏まえ、各教育課程の開講の企画・運営について検討する。
（2）ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベル教育課程を開講する。
（3）静岡県内の認定看護管理者の活動を支援する。

3　活動内容　委員会開催　4 回　受講審査会開催　ファーストレベル 2 回、セカンドレベル 2 回
（1）委員会
ア 教育課程の受講審査及び修了審査
イ 教育課程の開催要綱及びカリキュラムの検討・評価
ウ 教育課程の運営と評価
エ フォローアップ研修の運営と評価
オ その他研修の運営と評価

（２） 教育課程について

ア　ファーストレベル教育課程

・教育期間　24 日間／3 ケ月間(5 月～７月)の 1 回開催

・受講状況　定員 50 名、応募総数 112 名、受講者 55 名、修了者 55 名

・全体評価　原則、対面授業で実施できた。教育課程の目標達成度は 100%であった。特に、統合演習においては、特別講義を反映し、グループダイナミックスの発揮で効果的に問題から課題への展開ができていた。

イ　セカンドレベル教育課程

・開講期間　34 日間／4 ケ月間(6 月～10 月)、施設実習 1 日含む

・受講状況　定員 30 名、応募総数 54 名、受講者 32 名(1st レベル受講済 94%)
修了者 32 名

・全体評価　教育目標の「看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する」の到達目標 1.2 の達成度は約 100%であった。データや経営的視点の重要性を学び、講義や課題を活かしたワークで論理的思考が深まった。管理者としての動機づけがなされていた。

ウ　フォローアップ研修としてセカンドレベル看護管理実践報告、セカンドレベル受講者対象に小論文・レポートの書き方研修、セカンドレベル公開講座 1 回の 3 研修を実施した。どの研修も高評価であった。

（３）静岡県内の認定看護管理者の活動の支援

講師や演習支援者として登用した。受講者はその活躍や助言を活かして、管理者としての自覚を深め、今後の方向や取り組みへの支援に効果的であった。

４　今後の課題

（１）統合演習Ⅰ・Ⅱでは、自身の課題を明確化する過程で、自組織の適切なデータを分析し計画として論理的に文章化ができることを目標の一つとしている。具体的に講義や演習展開方法、レポートの他者評価などを工夫して学習効果を図っている。今後も受講者の研修評価を踏まえ目標に取り組んでいく。

（２）フォローアップ研修は、受講者が統合演習で作成した計画を実践し評価したことを、研修で共有することで、看護管理者の能力を高め、看護の質の向上につなげることを目的としている。今後も継続して実施し評価することで、効果的な研修の時期や方法などの検討につなげる。

５　委員　6 名

（保）佐藤直美

（看）平野一美　杉山由香　田中ひとみ　増田澄恵　鈴木美恵子

（担当理事）櫻井郁子

（Ⅱ）感染管理認定看護師教育Ｂ課程 入試委員会

１　活動目的

感染管理認定看護師教育Ｂ課程における入学試験の実施に関する事項を協議する

２　任務

（１）入学試験の方法に関する事項に関する審議

（２）入学試験問題の作問に関する事項に関する審議

（３）合否判定及び入学者決定に関する審議

３　活動内容　委員会開催　4 回

４　委員　7 名

（担当理事）櫻井郁子

(Ⅲ) 感染管理認定看護師教育Ｂ課程 教員会

１　活動目的

感染管理認定看護師教育Ｂ課程の円滑な運営、実施及びその他必要な事項を協議する

２　任務

（１）研修生の入学、退学、休学、復学、修了に関する事項
（２）教育課程の教育方針及び指導方針に関する事項
（３）講師の選任に関する事項
（４）成績評価に関する事項
（５）賞罰及び卒業判定に関する事項
（６）その他、課程長が必要と認めた事項

３　活動内容　教員会開催　2 回

・令和 5 年度受講生の背景の報告
・教育課程の運営と評価：教育理念・カリキュラム・講師の承認
・特定行為研修（e-ラーニング）履修状況の報告と承認
・感染管理専門教育（集合研修）履修状況の報告と承認
・特定行為研修ならびに、認定看護専門科目の筆記試験結果について:全員「Ｃ」以上で合格した。
・臨地実習開始の報告
・特定行為研修では、3 行為、15 症例の「症例記録」
・認定看護実習は 7 つの感染管理プログラム作成、インサービス実践、サーベイランを実施した。
・修了試験結果の報告：全員「A」評価を修め、教育課程を修了した。
・令和 6 年度受講生の募集状況と受講者の承認:追加募集を行い、14 名中 11 名を受講決定した。

４　今後の課題

（１）応募者数が減少しているため、説明会や効果的な広報は必要である。
（２）受講生に論文の作成に不安があるため、特別講義が必要である。
（３）試験対策に対しては、模擬テストなどを行うなど効果的な対応が必要である。

５　委員　11 名

（委員長）葛原健太
本間功武　池谷綾子　杉村きよ美　土屋大樹　森永美乃　脇坂浩
櫻井郁子　濱田真由美　松井泰子　望月龍子

(Ⅳ) 感染管理認定看護師教育Ｂ課程 特定行為研修管理委員会

１　活動目的

感染管理認定看護師教育Ｂ課程における看護師特定行為研修が円滑に管理･運営されるよう統括管理する

２　任務

（１）特定行為区分ごとの特定行為研修計画の作成
（２）実施する特定行為研修計画の相互間の調整に関すること
（３）受講者の履修状況の管理
（４）修了の際の評価等
（５）特定行為研修の実施の統括管理
（６）その他委員長が必要と認める事項に関すること

３　活動内容　委員会開催　2 回

４　委員　12 名

（担当理事）櫻井郁子

特 別 委 員 会

（Ⅰ）看護の日・週間企画実行委員会　　委員長　小林ルミ

1　活動目標

（1）「看護の日」のイベントを通し、県民一人ひとりが看護について関心を持ち、理解を深めることで幸せな長寿社会づくりを目指す。

（2）若年層に向けて「看護」のやりがいや魅力を伝えることで人材の確保・定着に結び付ける。

2　委員会開催　8回

3　活動内容「看護の日」イベント

テーマ　「未来につなげよう、看護のこころ」

コロナ禍では防護服を身に着け、患者さんのケアをする。行動制限のある生活もしている。そんな時なぜ自分は看護師をしているんだろう？とふと思うことがある。看護師の仕事は大変だと思うことがある。でも患者さんのお世話をして「ありがとう」と言われたり、回復を一緒に喜んだりすることができる。そんな貴重な瞬間を患者さんや仲間たちと共有できるやりがいのある仕事だ。そんな看護師の仕事がやっぱり好き。だから看護師をしている。そんな看護の魅力を学生に伝えたい。

日時　令和5年5月8日（月）10：00～15：00

場所　静岡県庁　→　中東遠総合医療センター　→　常葉大学附属菊川高等学校

担当者　西部地区支部役員、中東遠地区支部役員、ナースセンター、県看護協会

来場者　常葉大学附属菊川高等学校生　1・2・3年生　77名

内容　・静岡県庁：PRバス出発式、県看護協会長挨拶、副知事挨拶、「看護宣言」
テープカット、PRバス写真撮影

・中東遠総合医療センター：写真撮影　園児、病院職員、かんごちゃん等参加

・常葉大学附属菊川高等学校：看護の出前授業

看護の魅力発信（1・2・3年生）

講師　高塚真由（菊川市立総合病院　看護師）
鈴木紋子（聖隷浜松病院　助産師）
坂下　亮（聖隷三方原病院　看護師）
鈴木奈津美（あらいまち訪問看護ｽﾃｰｼｮﾝ　看護師・漫画家）

プチ看護体験（3年生）、高齢者体験（VR）、聴診、PPE着脱

看護にまつわるクイズ（1・2年生）

まとめ　アンケート結果から、出前授業は全員が役に立ったと答えている。「看護の魅力発信」では、勤務場所が異なる4名の講師から実体験の話を聞くことができ、看護師の仕事に興味をもったという感想があった。学生は熱心にメモを取りながら聴講しており、つらいなと感じた時はあったか？という質問もあった。プチ体験コーナーでは、VR を使用した患者体験や、YouTube を活用して心音を聴かせるなどリアルな体験となるよう工夫した。感染対策 PPE 着脱体験では、ガウン・手袋着用などに興味深く取り組んでいた。クイズはパワーポイントを活用し、看護に関する正しい知識・情報を伝え、4名の講師も加わり質疑応答の時間も設けることができた。全体を通し、若い世代に「看護のこころ」を伝え、未来につなげていきたいという思いを込めたテーマに沿った出前授業ができたと考える。

4　今後の課題

PRバスの移動経路を考慮し開催場所を検討した。結果、役員の移動時間が多く、ややタイトなスケジュールとなった。しかし、常葉大学附属菊川高等学校では看護に興味のある生徒が一同に集まり、時間通りにスムーズにイベントを実施できた。これは先生方の協力のおかげであり事前の打ち合わせを密に行った効果である。

5　委員　7名

（看）小林ルミ　楠真紀　西川美佐子　久野千年　江上直美　杉浦佳苗　池谷千香子

（担当理事）青木春美

Ⅴ　地区支部報告

（Ⅰ）賀茂地区支部　　支部長　後藤　亙

支部会員数		239 名
運営会議	役員会議	7 回
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	１賀茂地区支部看護代表者会議 日時　令和 5 年 6 月 3 日（土）13：00～16：30　参加者 34 名 場所　下田市民文化会館 内容　代表者顔合わせ・情報交換、地区支部活動への要望 ２地区集会、研修会　危機迫る賀茂地域の医療と看護
	まちの保健室Ⅰ型	10 月 23 日（月）　10：00～12：00　参加者 11 名 10 月 30 日（月）　10：00～12：00　参加者 15 名 場所　マックスバリュー松崎 内容 足指測定、血圧測定、健康教室
	まちの保健室Ⅱ型	10 月 15 日（日）フェスタ南伊豆　悪天候のため当日中止
	命の大切さを教える授業	小学校　1 校　参加者　28 名
	災害看護支援	１災害看護地区支部研修 7 月 22 日（土）サンワーク下田　研修参加者 14 名 講義　「賀茂地域の防災対策について」 講師　賀茂地域振興局　危機管理課班長　高野　浩 講義・実習　災害看護、災害時医療とトリアージ 講師：伊藤 美樹　伊東市民病院　看護師長 ２地域防災訓練への参加 9 月 1 日（金）西伊豆町安良里　（参加地域住民：70 名） 東伊豆町奈良本　（参加地域住民：170 名） 12 月 3 日（日）河津地区　中止 3 月 10 日（日）下田市救護所訓練実施　稲生沢小学校 参加者約 30 名
会員の資質向上等に関する事業	看看連携 静岡県東部地区大会	10 月 28 日（土）13：30～16：30　参加者　76 名 場所　韮山時代劇場大ホール 講演　つなげよう看看連携～明日から活かせる地域連携～ 講師　渡邊昌子（静岡県訪問看護ステーション協議会　会長） 講演　静岡県東部の訪問看護ステーションの現状 講師　松原久美（静岡県訪問看護ステーション協議会　理事） 地域別グループワーク　富士富士宮、東部、熱海伊東、賀茂
行政や関係団体との協議会、連絡会等		別ページ「行政機関・関係団体委嘱役員・委員一覧及び会議への出席」に記載

今後の課題
　看看連携を深めて賀茂地域の在宅療養支援が円滑に進むよう東部地区大会に参加し、集会を通じて働きかけていく。

支部役員　9 名
（保）服部恵万
（看）後藤 亙　高木陽子　小林利恵　上原智美　樋口孝代　相馬葉子　正木陽香　大野一郎

（Ⅱ）熱海・伊東地区支部　　支部長　齋藤清江

支部会員数		294 名
運営会議	役員会議 3 役会議	5 回 なし
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	3 月 2 日　地区支部集会 国際医療福大学熱海病院
	まちの保健室 1 型	6 月 27 日・9 月 26 日・11 月 28 日 多賀文庫にて健康相談
	看護教室・健康教室	10 月 29 日　熱海市健康まつり参加 熱海市いきいきプラザ 2 階：乳がん早期発見講座
	「いのちの大切さ・こころとからだの話」を教える授業・出前授業	看護出前授業 １講師　加藤倫子（伊東市民病院　助産師） 対象　小学生・中学生・高校生 総参加数　711 名 実施校　高等学校　1 校 中学校　6 校 ２講師　斎藤清江（南あたみ第一病院　看護部長） 対象　小学生　人数　19 名 実施校　小学校　1 校
	災害看護支援	１　災害看護地区研修 7 月 1 日　伊東市民病院講堂　講義と演習 ２　熱海市総合防災総合訓練参加 9 月 10 日　熱海第二小学校
会員の資質向上等に関する事業	研修会 （会員・会員以外対象）	看看連携東部地区大会 10 月 28 日　伊豆の国市　韮山文化センター
	実践報告会	3 月 2 日　国際医療福大学熱海病院　大会議室 発表演題　8 演題
行政や関係団体との協議会、連絡会等		別ページ「行政機関・関係団体委嘱役員・委員一覧及び会議への出席」に記載

今後の課題

　熱海伊東地区は医療施設数が少なく、役員数も少ない。行事開催のための人数確保が難しく、役員並びに決まった会員が活動してくれている。今後の活動にできるだけ多くの一般会員に参加してもらい、新規会員数を増やしていくことが課題である。

支部役員　8 名

（保）山田久乃

（看）齋藤清江　稲村啓子　鈴木和美　大井理恵　葛城芳弘　岡部幸子　青井久江

(Ⅲ) 東部地区支部　　支部長　大沼以恵

支部会員数		4,073 名
運営会議	役員会議	12 回（内 オンライン MIX 会議 6 回）
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	3 月 9 日（土）長泉町文化センター　52 名参加
	まちの保健室Ⅰ型	6 月 27 日（火）修善寺いきいきプラザ　（相談者　9 名） 9 月 6 日（水）マックスバリュ長泉町竹原店　（相談者　8 名） 9 月 26 日（火）マックスバリュベルシティ裾野店（相談者 16 名） 12 月 15 日（金）三島信用金庫裾野支店　（相談者　1 名）
	まちの保健室Ⅱ型	9 月 23 日（土）　御殿場市民交流センター 連携：第 40 回御殿場市ふれあい広場（相談者 60 名） 10 月 28 日（土）修善寺いきいきプラザ 連携：伊豆市社会福祉協議会　（相談者 25 名） 11 月 12 日（日）三島市民体育館 連携：市民すこやかふれあい祭り　（相談者 60 名）
	いのちの大切さを教える授業	特別支援学校　1 校　参加者 32 名 高等学校　4 校　参加者 81 名 中学校　2 校　参観者 351 名 小学校　2 校　参加者 16 名
	市民講演会 （一般市民対象）	「健康は笑顔から」“笑いヨガ” 講師　志田瑞代・服部貴江（裾野ラフタークラブ）43 名参加
	災害看護支援	災害看護地区研修 8 月 26 日（土）沼津ワークステーション　15 名参加 地域防災訓練　一般市民　約 280 名　参加 9 月 3 日（日）沼津市地域防災訓練　13 名参加
会員の資質向上等に関する事業	研修会 （会員・会員外対象）	看看連携推進大会 10 月 28 日（土）　韮山時代劇場　76 名参加
	実践報告会 その他	看護実践報告会 10 月 28 日（土）　韮山時代劇場 看護実践報告演題　6 題　127 名参加
行政や関係団体との協議会、連絡会等		別ページ「行政機関・関係団体委嘱役員・委員一覧及び会議への出席」に記載

今後の課題
1　看看連携の推進と強化について地域住民と考える仕組みづくり
2　東部地区支部管内における看看連携強化の推進
3　全世代の健康を支える活動（まちの保健室事業）の集客数増の取り組み
4　被災時に備えた地域で活動できる災害支援看護師の育成

支部役員 14 名
（看）大沼以恵　鳥澤雅代　上田元子 . 飯田輝美　米山恵　名波由香　飯田早苗　渡邉かつ世
田村美紀　西家めぐみ　小川香理　柴田春代　石川裕理子　小野三佳

（Ⅳ）富士地区支部　　支部長　河野由佳子

支部会員数		1,989 名
運営会議	役員会議	12 回
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	2 月 10 日（土）　参加者 37 名 講演　笑いヨガ 「笑い」と「ヨガの呼吸」を組み合わせた健康体操 講師　佐野かおり　　富士市文化会館ロゼシアター
	まちの保健室Ⅰ型	18 回（富士市かぐやの湯 6 回、富士宮市花の湯 12 回）
	まちの保健室Ⅱ型	新型コロナウィルス感染症のため中止
	看護教室・健康教室	7 月 26 日（水）日常生活でできる感染対策 対象　デイサービス利用者 21 名　場所　ケアハウス富士の里 講師　村上香奈子（共立蒲原総合病院　感染管理認定看護師）
	いのちの大切さを教える授業	7 月 13 日（木）富士市立吉原第一中学校　1 学年　191 名 11 月 27 日（月）富士市立吉原第三中学校　1 学年　71 名 3 月 18 日（月）富士宮西高校　28 名
	災害看護支援	10 月 26 日（木）災害看護地区研修　参加者 18 名 11 月 18 日（土）富士 BOUSAI 2024　参加者 16 名 一般市民 97 名
	その他	【救護派遣】 5 月 13 日（土）第 20 回富士春季陸上記録会 5 月 27 日（土）富士地区陸上競技大会 7 月 23 日（日）富士まつり 8 月 20 日（日）第 53 回富士市民水泳大会 9 月 18 日（月）市町対抗駅伝大会富士市選考会 10 月 7 日（土）富士市民エンジョイスポーツデー 10 月 28 日（土）富士市陸上競技大会 11 月 3 日（金）チーム Q ランニングクリニック 11 月 26 日（日）第 30 回　ふじかわキウイマラソン 12 月 30 日（土）富士山女子駅伝 2023 全日本大学女子選抜
会員の資質向上に関する事業	実践報告会	1 月 27 日（土）　演題 6 席　参加者 157 名 （会員 142 名、非会員 15 名） 講評　佐野葉子（東京福祉大学保健児童学部　准教授） 場所　富士市文化会館ロゼシアター
行政や関係団体との協議会、連絡会等		別ページ「行政機関・関係団体委嘱役員・委員一覧及び会議への出席」に記載

今後の課題
１看護の力を発揮し地域住民のニーズに対応する
２看護職員の質の向上につながる活動を行う
３看看連携を推進するため、訪問看護ステーション協議会と協力し研修会を開催する

支部役員　13 名
（看）河野由佳子　岩崎百代　城内麻紀　杉山礼奈　田中圭子　芳野由規子　後藤ひさみ　芦澤香織
磯部英美　鍋田真希　石川玉代　岸野佳美　後藤光子

（V）静岡地区支部　　支部長　岩崎厚子

支部会員数		4,882 名
運営会議	役員会議	12 回
	四役会議等	1 回
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	静岡地区支部集会・講演会 日時　3 月 9 日（土）9：00～11：00 講師　中村　敬（静岡県医療ソーシャルワーカー協会　会長） テーマ　「S・W の担う退院困難なケース報告」　参加者 29 名
	まちの保健室Ⅰ型	子育て支援センター、中央図書館など 4 回　参加者　計 37 名
	まちの保健室Ⅱ型	ゆらら祭り、駿河ふれあいフェスタ、あざれあメッセ、静岡済生会病院など 4 回　　参加者　計 317 名
	看護教室・健康教室	看護教室 １子育て支援　10 月 11 日　場所　西奈児童館　参加者 4 名 講師　原田奈々江（県立こども病院　小児救急看護認定看護師） ２高齢者支援　11 月 9 日　場所　ゆらら　参加者 10 名 講師　小嶋玲奈（静岡リハビリテーション病院　口腔外科医師） ３看看連携　2 月 8 日　場所　清水厚生病院 訪問看護ステーションと病院の看護師　32 名参加
	いのちの大切さを教える授業	１静岡市内の小学校 3 校 6 年生（7～9 月実施）　参加者計 207 名 ２静岡市内の中学校 3 校 2～3 年生（9～10 月実施）参加者計 151 名 ３静岡市内の高校 4 校 2～3 年生（6～7 月実施）　参加者計 74 名
	災害看護支援	１災害看護研修Ⅰ　9 月 24 日（日）8：30～17：00 開催場所　静岡県看護協会　参加者 20 名 講師　大場範行（静岡県立総合病院　防災医療センター長） 齋藤奈緒子（静岡赤十字病院　看護師長） 長島尚子（静岡県立総合病院　防災医療センター主任） ２災害看護研修Ⅱ　11 月 26 日（日）8：30～12：00 開催場所　静岡市立西奈小学校にて地域防災訓練にて実践指導 参加者数　研修生 18 名＋担当者 4 名 ３災害看護研修　10 月 28 日（土）15：00～17：00 静岡市保健衛生医療課と医師会（静岡＋清水）共催　参加者 11 名 講師　伊藤誠（静岡市保健衛生医療課） 齋藤奈緒子（静岡赤十字病院　看護師長）
会員の資質向上等に関する事業	研修会	予定していた事業は中止
	実践報告会	開催日時　2 月 24 日（土）9：00～12：30 開催場所　静岡県看護協会第 1 研修室、演題数 9 題、参加者数：38 名 講評　岸山眞理（JA 静岡厚生連　静岡厚生病院　看護部長）
	その他	第 24 回静岡県市町対抗駅伝 救護派遣 22 名（本部、救護車、11 中継所）
行政や関係団体との協議会、連絡会等		別ページ「行政機関・関係団体委嘱役員・委員一覧及び会議への出席」に記載

今後の課題
1　訪問看護ステーション協議会との情報交換を行い、看看連携を図る。
2　看護実践報告会と研修会を充実させ、看護の質向上に努める。

支部役員　16 名
（保）伊藤倫美
（看）岩崎厚子　佐野和枝　小坂律子　宮城島静代　永島光子　澤口展子　田村朋哉　横地早苗
緒方康代　古本百合子　船橋信子　佐野かの子　鈴木直子　佐藤陽子　烏山弘子

(Ⅵ) 志太榛原地区支部　　支部長　山梨美鈴

支部会員数		2,392 名
運営会議	役員会議	12 回
	４役会議等	3 回
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	3 月 9 日（土）集会・講演会
	まちの保健室Ⅰ型	子育て支援センター、健康福祉センター等　12 回開催 参加者計 107 名
	まちの保健室Ⅱ型	子育て支援センター　4 回開催　参加者　計 56 名
	看護教室・健康教室	6 月 19 日・2 月 10 日　「小児看護の基礎知識」 参加者計 20 名 講師　橋本恵利子（藤枝市立総合病院） 11 月 29 日・12 月 18 日　「マタニティスクール」参加者計 14 名 講師　田村礼子・大石怜花・山盛真保（島田市立総合医療センター） 森本温子・大石怜花（島田市立総合医療センター）
	いのちの大切さを教える授業	特別支援学校　1 校　参加者 56 名 高等学校　2 校　参加者 53 名 中学校　9 校　参加者 818 名 小学校　6 校　参加者 179 名
	市民講演会 (一般市民対象)	10 月 14 日（土）講演会・シンポジウム　場所　BiVi 藤枝 「おうちで暮らそう」 ～今知ろう、お役に立ちます、訪問看護ステーション～ 講師　吉口久美子・松田智仁・井端宏美・荻野耕輔・守屋美紀・横山啓子
	災害看護支援	7 月 8 日（土）災害看護地区研修　場所　島田市立総合医療センター 講師　＜防災対策＞ 大池信司（島田市危機管理課　科長補佐） 進士豪人（島田市危機管理課　係長） ＜災害医療＞ 磯野忠大（島田市立総合医療センター外科部長） ＜災害看護＞ 増田晶大（島田市立総合医療センター師長 DMAT 隊員） ＜トリアージの実際・救急処置法＞ 静岡県消防局島田消防署　消防士 3 名　受講者　21 名 12 月 3 日（日）地域防災訓練：島田地区　9 名 12 月 3 日（日）地域防災訓練：藤枝地区　2 名 12 月 3 日（日）地域防災訓練：焼津・牧之原地区　中止 （津波注意報発令の為）
会員の資質向上等に関する事業	研修会（会員・会員外対象）	10 月 14 日（訪問看護ステーション協議会と連携開催） 3 月 9 日講演会「よりよい認知症ケアをおこなう」参加者 59 名 講師　岩倉淳子（焼津市立総合病院　認知症看護認定看護師）
	実践報告会	なし
行政や関係団体との協議会、連絡会等		別ページ「行政機関・関係団体委嘱役員・委員一覧及び会議への出席」に記載

今後の課題
・地域住民や会員に貢献できる活動（講演会、まちの保健室、看護教室の開催）
・訪問看護ステーション協議会との連携活動の継続

支部役員　10 名
（保）鈴木仁枝
（看）山梨美鈴　森脇好江　石川ゆみ　増田真弓　杉村ますみ　西村知子　大石麻理子　寺瀬栄太　大澤恵実子

（Ⅶ）中東遠地区支部　　支部長　増田良江

支部会員数		2,390 名
運営会議	役員会議	10回
	四役会議等	5回
地域住民のニースに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	3月16日　テーマ：看護がつなぐ医療と暮らし ―チームアプローチで在宅医療を支える！訪問診療と訪問看護― 講師　松下知子（御前崎市家庭医療センター訪問看護認定看護師） 場所　中東遠総合医療センター　参加者　77名
	まちの保健室Ⅰ型	6月 3日　御前崎市立図書館アスパル　参加者 4名 9月10日　杏林堂ドラッグストア鳥之瀬店　参加者 1名
	まちの保健室Ⅱ型	5月20日　菊川市総合保健福祉センタープラザけやき　参加者16名 6月17日　菊川市総合保健福祉センタープラザけやき　参加者25名 9月24日　東遠カルチャーパーク総合体育館　参加者 85名 9月26日　森町保健福祉センター　参加者 28名 10月22日　かぶと塚公園陸上競技場　参加者 71名 11月26日　静岡産業大学　参加者 79名 11月25･26日　御前崎市役所周辺　参加者 193名 3月10日　杏林堂ドラッグストア鳥之瀬店　参加者 46名
	看護教室・健康教室	6月～7月　9～10月　12月20日　3月11日　合計　8日間 小学校　3校　参加者161名　中学校　3校　参加者141名 高等学校 2校　参加者52名　計　8校　参加者354名
	いのちの大切さを教える授業	6～7月　9月～3月　合計　50日間 小学校 16校 参加者1,105名　中学校 15校　参加者2,897名 高等学校 1校 参加者180名　合計 32校　参加者4,182名
	市民講演会（一般市民対象）	11月 11日　テーマ 自分らしく生きるために 講師 松田真和（菊川市家庭医療センター長　医師） 場所 御前崎市民会館　ホール　参加者　142名
	災害看護支援	9月16日　災害看護地区研修 講師 伊藤祐史（静岡県西部地域局　危機管理課班長） 高橋美千子（磐田市立総合病院 副看護部長 DMAT 隊員） 会場　磐田市立総合病院　参加者　30名
	その他	5 月 8 日　看護の日（常葉菊川高等学校他）　役員 12 名参加 10 月 28、29 日　メディメッセージ 2023（浜松役員 7 名参加） 10 月 28 日～12 月 17 日　10 日間安定ヨウ素剤事前配布協力 協力施設　11 施設　協力看護師　72 名
会員の資質向上等に関する事業	研修会（会員・会員外対象）	11 月 11 日 市民講演会「自分らしく生きるために」（再掲） 3 月 16 日　集会及び講演会「看護がつなぐ医療とくらし」（再）
	その他	訪問看護ステーション協議会と相互に会議等への参加
行政や関係団体との協議会、連絡会等		別ページ「行政機関・関係団体委嘱役員・委員一覧及び会議への出席」に記載

今後の課題
1　出前講座・まちの保健室等の活動を所属組織の看護業務と調整しながら地域のニーズに応える。
2　地区支部内の看看連携活動を、地区支部の活動、支援（予算計上等）として検討する。

支部役員　11 名
（保）増尾文香
（看）増田良江　西川美佐子　杉本真弓　須藤久代　久野千年　小野美登利　楠真紀　山田真紀　野中真紀　松山佳奈

(Ⅷ) 西部地区支部　　支部長　江上直美

支部会員数		6,233 名
運営会議	役員会議	役員会議 12 回
	四役会議等	支部長、副支部長、四役会議 2 回
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	4 月 15 日　テーマ　自らが望む医療・ケアについて考える 講師　尾田優美子（訪問看護ステーション細江　所長） 村松武明（聖隷三方原病院　課長） 前田知恵美（地域包括支援センター細江　所長） 藤野有美子（訪問看護ステーション三方原　所長） 3 月 9 日　テーマ　見直そう災害への取り組み ～被災後 1 週間をどう過ごす 講師　高橋善明（浜松医科大学救急災害医学講座　助教） 笠原真弓（浜松医療センター　救急看護認定看護師）
	まちの保健室 Ⅰ型　11 回	浜松市ふれあい交流センター湖東　6 回開催 サンストリート浜北にて 5 回開催　（訪問看護ステーションと連携） 訪問看護師 3 名参加　相談者　合計 52 名
	まちの保健室 Ⅱ型　7 回	日本エイズ学会啓発イベント　6 日間開催　相談者 307 名 浜松青色申告会主催花いっぱい青色いっぱいイベント　相談者 12 名
	看護教室　9 回 （第 1 木曜開催）	浜松市ふれあい交流センター　各病院の認定看護師及び専門看護師の協力で計 9 回開催　参加者合計　177　名
	いのちの大切さを教える授業　8 回	小学校　5 校　参加者　407 名 中学校　3 校　参加者　188 名
	災害支援	1 災害看護地区研修　6 月 25 日（日）受講生 24 名 2 総合防災訓練　9 月 3 日　（日）受講生 33 名 3 医療救護訓練　2 月 11 日（日）受講生 19 名
会員資質向上に関する事業	研修会（会員・会員外対象） 4 回	1 ACP 研修　6 月 3 日（土）受講生：77 名 2 感染対策の基本研修　8 月 5 日（土） AM　介護職、看護補助者等　受講生　35 名 PM　保・助・看・准　受講生　36 名 3 在宅における高次脳機能障害患者の看護研修 10 月 28 日（土）　受講生　40 名 4 認知症看護研修　12 月 9 日（土）9:30～12:30　受講生　55 名
その他	救護派遣	＊西部陸上競技会、浜松市スポーツ振興会、シニアクラブ浜松等から救護に看護師派遣依頼があり、延べ 21 名派遣
	その他	1 看護の日・看護週間　テーマ「未来につなげよう、看護のこころ」 5 月 8 日（月）　協力員 16 名 2 メディメッセージ 2023　テーマ「みんなの力を医療の力に」 10 月 28 日（土）29 日（日）　協力員 18 名
行政や関係団体との協議会、連絡会等		別ページ「行政機関・関係団体委嘱役員・委員一覧及び会議への出席」に記載

今後の課題
1 静岡県看護協会の重点課題である地区支部と訪問看護ステーション協議会との連携・協働の仕組みづくり
2 まちの保健室の運用検討（地域住民のニーズに合った開催）
3 災害看護の知識・技術を学ぶ研修の充実

支部役員 15 名
（保）木谷朋子
（看）江上直美　杉浦佳苗　池谷千香子　尾藤光代　小田木敦子　土屋清美　松山眞由美　富田文子　辻村尚子　小野田淳子　森田宏美　石井啓子　鈴木智津子　齋藤圭奈